

私立大学図書館協会 西地区部会

中国・四国地区協議会 2018年度総会資料

開催日 2018年 4月 20日（金）

場 所 島根県民会館（松江）

理事校 広島修道大学

目 次

中国・四国地区協議会 2018 年度総会参加者名簿

議事次第	1
I. 報告事項	
中国・四国地区関係	4
西地区部会関係	6
私立大学図書館協会関係	16
II. 協議事項	
第 1 号議案	32
第 2 号議案	33
第 3 号議案	34
第 4 号議案	35
第 5 号議案	35
第 6 号議案	35
III. 確認事項	35
IV. その他	36
【協議事項資料】 第 1 号議案関係	37
【参考資料】	
1. 中国・四国地区協議会 2017 年度総会議事要録	38
2. 私立大学図書館協会役員校等一覧	42
3. 岡山・鳥取・四国地区新輪番表	44
4. 岡山・鳥取・四国地区役員校一覧	47
5. 役員校担当についての申し合わせ（広島・山口地区）	48
【会則関係】	
1. 私立大学図書館協会会則	49
2. 私立大学図書館協会組織図	55
3. 西地区部会役員校選出に関する部会細則	56
4. 私立大学図書館協会西地区部会各地区協議会細則	57
5. 私立大学図書館協会西地区部会研究会細則	58
6. 私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会幹事校の申し合せ	59
7. 私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区研究会会則	60
8. 私立大学図書館協会西地区部会 中国・四国地区協議会加盟図書館の利用に関する取り決め	61
9. 私立大学図書館協会西地区部会 中国・四国地区協議会メーリングリスト運用に係る申し合せ	62

10. 私立大学図書館協会西地区部会

中国・四国地区協議会ホームページ運用に係る申し合せ…………… 63

【私立大学図書館協会中国・四国地区加盟館一覧】…………… 64

2018年度私立大学図書館協会西地区部会 中国・四国地区協議会総会出席者

NO.	図書館名	職名	氏名	フリガナ
1	岡山理科大学図書館	事務課長	立古 真	リュウゴ マコト
2	川崎医科大学附属図書館	図書課長	大西 知子	オオニシ トモコ
3	川崎医療福祉大学附属図書館	係長	細川 芳美	ホソカワ ヨシミ
4	吉備国際大学附属図書館	図書館長	平上 二九三	ヒラガミ フクミ
5	吉備国際大学附属図書館	図書館責任者	小野 早百合	オノ サユリ
6	倉敷芸術科学大学図書館	図書館事務長	名田 真由美	ナダ マユミ
7	くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学附属図書館	図書館長	宮本 拓	ミヤモト タク
8	くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学附属図書館	司書	村上 波	ムラカミ ナミ
9	山陽学園大学図書館	司書主任	安藤 伸江	アンドウ ノブエ
10	四国大学附属図書館	附属図書館長	西尾 幸郎	ニシオ サチオ
11	四国大学附属図書館	課長	山本 哲也	ヤマモト テツヤ
12	就実大学・就実短期大学図書館	図書館事務室長	黒瀬 知子	クロセ トモコ
13	高松大学附属図書館	図書館長	福田 安伸	フクダ ヤスノブ
14	高松大学附属図書館	図書課専門員	高杉 和代	タカスギ カズヨ
15	中国学園図書館	図書館長	日野 正輝	ヒノ マサテル
16	徳島文理大学図書館	図書館長	溝口 隆一	ミゾグチ リュウイチ
17	徳島文理大学図書館	図書館事務長	中井 淳也	ナカイ ジュンヤ
18	鳥取看護大学・鳥取短期大学付属図書館	司書(主任)	河崎 和穂	カワサキ カズホ
19	ノートルダム清心女子大学附属図書館	図書館長	小嶋 博巳	コジマ ヒロミ
20	ノートルダム清心女子大学附属図書館	事務部長	大塚 雅嗣	オオツカ マサツグ
21	松山大学図書館	図書館長	妹尾 克敏	セノオ カツトシ
22	松山大学図書館	図書館事務部次長	原 弘美	ハラ ヒロミ
23	美作大学図書館	図書館係長	二宮 敦	ニノミヤ ツトム
24	宇部フロンティア大学附属図書館	館長	内海 俊祐	ウチウミ シュンスケ
25	近畿大学工学部図書館	学術情報課長	林田 安広	ハヤシダ ヤスヒロ
26	徳山大学図書館	図書館長	渡部 明	ワタナベ アキラ
27	梅光学院大学図書館	図書館長	富田 一恵	トミタ カズエ
28	比治山大学図書館	図書課長	福田 房子	フクダ フサコ
29	広島経済大学図書館	次長	石谷 潤治	イシタニ ジュンジ
30	広島経済大学図書館	課長補佐	栗原 ますみ	クリハラ マスミ
31	広島工業大学附属図書館	附属図書館事務長	大杉 勝春	オオスギ カツハル
32	広島国際学院大学図書館	図書館長	安東 茂樹	アンドウ シゲキ
33	広島国際大学図書館	図書館長	向田 一郎	ムコウダ イチロウ
34	広島国際大学図書館	係長	持田 清太	モチダ キヨタ
35	広島女学院大学図書館	課長	麻尾 順子	アサオ ジュンコ
36	広島文教女子大学附属図書館	主任	石井 美絵	イシイ ミエ
37	福山大学附属図書館	附属図書館長	青木 美保	アオキ ミホ
38	福山大学附属図書館	附属図書館事務長	桑田 成年	クワダ ナリトシ
39	福山平成大学附属図書館	図書館長	上村 崇	ウエムラ タカシ
40	安田女子大学附属図書館	課長	寺本 美由紀	テラモト ミユキ
41	広島修道大学図書館	図書館長	坂根 嘉弘	サカネ ヨシヒロ
42	広島修道大学図書館	図書館次長	板本 明子	イタモト アキコ
43	広島修道大学図書館	担当課長	富永 あゆみ	トミナガ アユミ

私立大学図書館協会西地区部会 中国・四国地区協議会 2018年度総会議事次第

日 時 2018年4月20日(金) 9:20 ~ 12:00

場 所 島根県民会館 3階 307会議室
〒690-0887 島根県松江市殿町158

挨 拶 (理事校) 広島修道大学図書館 館長 坂根 嘉弘
議 長 (議事進行) 広島修道大学図書館 館長 坂根 嘉弘 (予定)
自己紹介 (参加者全員)

議 事

I. 報告事項

[中国・四国地区関係]

1. 2017年度中国・四国地区協議会 会務報告

- (1) 加盟校
- (2) 役員校、研究会幹事校、研究会発表校
- (3) 会 議 (総会、研究会)

[西地区部会関係]

1. 2017年度西地区部会 会務報告

- (1) 加盟校
- (2) 役員校及び当番校
- (3) 会 議 (総会、研究会、役員会)

2. 2017年度西地区部会 予算執行状況

3. 2018年度西地区部会総会及び研究会(案)

4. 2018年度西地区部会予算(案)

5. 2018年度西地区部会関連行事日程(予定)

6. 2018・2019年度西地区部会 役員校

7. 2018・2019年度西地区部会 当番校

[私立大学図書館協会関係]

1. 2017年度私立大学図書館協会 会務報告

- (1) 加盟校
- (2) 総会
- (3) 研究大会
- (4) 東西合同役員会
- (5) 常任幹事会
- (6) その他

2. 委員会

- (1) 協会賞審査委員会
- (2) 研究助成委員会

- (3) 国際図書館協力委員会
- (4) 協会ホームページ委員会

3. 2018 年度事業計画

- (1) 第 79 回(2018 年度)私立大学図書館協会総会・研究大会
- (2) 東西両地区部会活動の推進
- (3) 協会委員会活動の推進
- (4) 他機関との連携・協力
- (5) 会報(150 号～151 号)の刊行
- (6) 組織の拡大

4. 協会からのお知らせ(変更点)

5. 2018 年度私立大学図書館協会 役員校

II. 協議事項

「第 1 号議案」

2017 年度 私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会決算報告書(案)について
(提案: 広島修道大学)

「第 2 号議案」

2018 年度(第 48 回)私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区研究会について
(提案: 高松大学)

「第 3 号議案」

2018 年度 私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会予算書(案)について
(提案: 広島修道大学)

「第 4 号議案」

2019 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区研究会発表校について
(提案: 広島修道大学)

「第 5 号議案」

2021・2022 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会理事校について
(提案: 広島修道大学)

「第 6 号議案」

2021・2022 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区研究会幹事校について
(提案: 広島修道大学)

III. 確認事項

- 1. 私立大学図書館協会役員校・当番校(中国・四国地区関係)
- 2. 2019・2020 年度中国・四国地区協議会研究会幹事校
- 3. 2018 年度(第 48 回)中国・四国地区研究会発表校

IV. その他

1. 図書館活動における地域連携の方法について

I. 報告事項

[中国・四国地区関係]

1. 2017年度中国・四国地区協議会 会務報告

(1) 加盟校

①加盟校数 41校 (2017年8月31日総会承認)

岡山・鳥取・四国地区 20校

広島・山口地区 21校

②加盟館名称変更

安田女子大学附属図書館 (旧：安大女子大学附属図書館)

③2018年度加盟申込校 なし

④2018年度加盟校予定数 41校

岡山・鳥取・四国地区 20校

広島・山口地区 21校

(2) 役員校、研究会幹事校、研究会発表校

①理事校 広島修道大学

②研究会幹事校 倉敷芸術科学大学 (責任幹事校)

〃 高松大学 (幹事校)

③研究会発表校 岡山理科大学 (岡山・鳥取・四国地区)

比治山大学 (広島・山口地区)

松山東雲女子大学 (岡山・鳥取・四国地区)

(3) 会議 (総会、研究会)

①中国・四国地区協議会 2017年度総会

日時：2017年4月21日(金)

場所：松山市立子規記念博物館

参加者数：31校44名

②中国・四国地区 2017年度 (第47回) 研究会

日時：2017年9月7日(木)・9月8日(金)

場所：9月7日 倉敷芸術科学大学

9月8日 学校法人加計学園 倉敷芸術科学大学ヘルスパイア倉敷

参加者数：28校45名

内容

第1日目(9月7日)

1. 講演

「公共図書館から見た大学図書館の世界

－文化創造機関のプロデュースからみえること」

講師：アカデミック・リソースガイド株式会社 代表取締役/プロデューサー 岡本 真

2. 研究発表

「アンケートに見る岡山理科大学生の図書館利用動向」

岡山理科大学 林 成吾

「学生が来た Part 2 -あの手この手で学生を呼んでみた-」

比治山大学 福田 房子

「図書館活動の取り組み (2) -学生の集う図書館を目指して-」

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 武知 さゆり

3. 施設見学 倉敷芸術科学大学

第2日目(9月8日)

1. 講演

「危機管理・リスク管理について考える-環境問題を中心として-」

講師：倉敷芸術科学大学 危機管理学部 教授 坂本尚史

2. 研究討議

- ① 閲覧室内での卒論等のゼミ活動への開放状況について
- ② 図書館のホームページについて
- ③ CAT2020年問題に向けて何か準備されていることはありますか？
- ④ 図書館で行うイベント・講座について

[西地区部会関係]

1. 2017年度西地区部会 会務報告

(1) 加盟校

①加盟校数 258校 (2017年8月31日総会承認)

東 海 地区 49校

京 都 地区 43校 ※京都造形芸術大学芸術文化情報センター脱退 (2017年3月3日受理)

阪 神 地区 72校

中国・四国 地区 41校

九 州 地区 53校

②2018年度加盟申込校

[東海地区] 一宮研伸大学図書館 (2017年6月8日受理)

③2018年度脱退届出校

なし

④2018年度加盟校予定数 259校 (2018年8月30日総会承認予定)

東 海 地区 50校

京 都 地区 43校

阪 神 地区 72校

中国・四国 地区 41校

九 州 地区 53校

⑤館名変更

愛知医科大学医学情報センター (図書館) →愛知医科大学総合学術情報センター

大阪音楽大学附属図書館 →大阪音楽大学音楽メディアセンター大阪音楽大学附属図書館

岐阜女子大学図書館 →岐阜女子大学附属図書館

同朋学園大学部附属図書館 →同朋大学・名古屋音楽大学図書館

京都嵯峨芸術大学附属図書館 →嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学附属図書館

神戸芸術工科大学図書館 →神戸芸術工科大学情報図書館

安田女子大学附属図書館 →安田女子大学附属図書館

⑥ 分館情報

<分館設置>

大阪工業大学図書館梅田分館

鈴鹿医療科学大学附属図書館白子分館

<分館廃止>

南山大学瀬戸図書館

名城大学附属図書館都市情報学部分館

⑦ その他

[中央館]・[分館] の役割変更

[中央館] 愛知学泉大学豊田図書館 → [中央館] 愛知学泉大学岡崎図書館

[分 館] 愛知学泉大学岡崎図書館 → [分 館] 愛知学泉大学豊田図書館

(2) 役員校及び当番校

会長校		名城大学
部会長校		大阪工業大学
地区理事校	東海地区	愛知大学
〃	京都地区	天理大学
〃	阪神地区	神戸女子大学
〃	中国・四国地区	広島修道大学
〃	九州地区	九州国際大学
監事校		福岡大学（前部会長校）
総会当番校	京都地区	帝塚山大学
研究会当番校	九州地区	西南学院大学

(3) 会 議（総会、研究会、役員会）

①館長懇談会

日 時：2017年6月15日（木）

場 所：ホテル日航奈良

参加者数：34校 44名

②総会

日 時：2017年6月16日（金）

場 所：帝塚山大学 奈良・東生駒キャンパス 6号館2階6201教室

参加者数：93校 119名

報告事項

1. 2016年度西地区部会会務報告
2. 2016年度各地区協議会会務報告及び各地区協議会研究会報告
3. 2016年度私立大学図書館協会会務報告
4. 2017年度協会役員校、委員会及び関連団体等委員
5. その他

協議事項

1. 2016年度西地区部会決算（案）及び監査報告について
2. 2017年度西地区部会事業計画（案）について
3. 2017年度西地区部会予算（案）について
4. その他

承合事項 なし

確認事項

1. 2017・2018年度西地区部会役員校について
2. 2017・2018年度西地区部会当番校について
3. 2017年度西地区部会関連行事日程について
4. その他

③研究会

日 時：2017年9月15日（金）

場 所：西南学院百年館（松緑館） 1階 多目的ホール

参加者数：92校 120名

メインテーマ：「今改めて大学図書館の防災を考える」

基調講演：「大震災時の図書館における安全性の確保と果たすべき役割」

神戸学院大学 現代社会学部 社会防災学科 教授

図書館・情報支援センター所長 中山 久憲

研究発表：

- | | | |
|--------------------------------|-----------|-------|
| (1) 「図書館独自の危機対応訓練を実施して」 | 金城学院大学図書館 | 田中 宏樹 |
| (2) 「みなさん、ついで防災がオススメです。」 | 美作大学図書館 | 二宮 敦 |
| (3) 「福井豪雨被災事例に学ぶ水害対策」 | 仁愛大学附属図書館 | 宮川 祐一 |
| (4) 「大学図書館と防災 ～ 棚から避難誘導訓練まで ～」 | 関西学院大学図書館 | 河本 啓吾 |

④役員会

第1回役員会

日 時：2017年6月15日（木）

場 所：ホテル日航奈良

参加者数：10校 18名

報告事項

1. 2016年度西地区部会会務報告
2. 2016年度各地区協議会会務報告及び各地区協議会研究会報告
3. 2016年度協会関係報告
4. 2017年度協会役員校、委員会及び協会関連団体等委員
5. その他

協議事項

1. 2016年度西地区部会決算(案)及び監査報告について
2. 2017年度西地区部会事業計画(案)について
3. 2017年度西地区部会予算(案)について
4. その他
 - (1) 西地区部会総会と研究会の合同（同日）開催について
 - (2) 九州地区における役員校就任辞退問題への対処について

承合事項 なし

確認事項

1. 2017・2018年度西地区部会役員校について
2. 2017・2018年度西地区部会当番校について
3. 2017年度西地区部会関連行事日程について
4. その他

第2回役員会

日 時：2018年3月2日（金）

場 所：名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス

参加者数：8校 16名

報告事項

1. 2017年度西地区部会会務報告
2. 2017年度予算執行状況報告
3. 2017年度各地区協議会会務報告及び各地区協議会研究会報告
4. 2017年度私立大学図書館協会会務報告
5. その他

協議事項

1. 2018年度西地区部会事業計画（案）及び予算（案）について
2. 2018年度予算の暫定執行について
3. 2018年度西地区部会総会開催概要（案）について
4. 2018年度西地区部会研究会開催概要（案）について
5. その他

承合事項 なし

確認事項

1. 2018・2019年度西地区部会役員校について
2. 2018・2019年度西地区部会当番校について
3. 2018年度西地区部会関連行事日程について
4. その他

⑤2018年度研究会第1回運営委員会（メール会議）

日 時：2017年10月13日（金）～10月26日（木）

参加者数：部会研究会運営委員校5校

協議事項

1. 2018年度西地区部会研究会の運営について
 - (1)開催日時及び会場について
 - (2)メインテーマについて
 - (3)研究会の構成・時間配分について
 - (4)記念講演者の人選・演題等について
 - (5)研究発表者の人選について
 - (6)参加費について

2. 2017年度西地区部会予算執行状況

[2017年4月1日～2018年3月2日]

西地区部会長校 大阪工業大学

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算見込額 (B)	差異 (A-B)	備 考
部会交付金	3,354,000	3,354,000	0	@13,000×258校 (2017年度加盟予定校数で計上)
雑収入	400	18	382	預金利息
前年度繰越金	1,799,027	1,799,027	0	
計	5,153,427	5,153,045	382	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算見込額 (B)	差異 (A-B)	備 考
部会活動費	330,000	115,763	214,237	
総会費	400,000	318,325	81,675	
研究会費	300,000	213,431	86,569	
地区協議会交付金	400,000	400,000	0	@80,000×5 地区
地区研究会交付金	1,669,000	1,669,000	0	注1 参照
地区研究会 幹事校交付金	350,000	350,000	0	@70,000×5 地区
予備費	600,000	0	600,000	
次年度繰越金	1,104,427	2,086,526	△982,099	
計	5,153,427	5,153,045	382	

注1 地区研究会交付金内訳：一律各地区50,000円、1校あたり5,500円

東海地区 50,000円 + 5,500円 × 49校 = 319,500円

京都地区 50,000円 + 5,500円 × 43校 = 286,500円

阪神地区 50,000円 + 5,500円 × 72校 = 446,000円

中国・四国地区 50,000円 + 5,500円 × 41校 = 275,500円

九州地区 50,000円 + 5,500円 × 53校 = 341,500円

250,000円 + @5,500円 × 258校 = 1,669,000円

3. 2018年度西地区部会総会及び研究会（案）

私立大学図書館協会 2018年度西地区部会総会開催概要(案)

1. 総会 (10:00～11:30) (受付 9:30～)

日時 2018年6月15日(金) 10:40～ (受付開始 10:10)

場所 南山大学 R棟1階 フラッテンホール

所在地: 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18

連絡先: 南山大学図書館 TEL 052-832-3163 FAX 052-832-3462

議事 配布資料に沿って行う

2. 講演(11:40～12:40)

場所 南山大学 R棟1階 フラッテンホール

テーマ 「南山大学人類学博物館のコンセプト (仮題)」

講演者 南山大学人文学部人類文化学科教授 黒沢 浩

3. 昼食および施設見学(12:40～14:15)

図書館、人類学博物館、その他学内施設、および業者展示ブースの自由見学

4. 徳川美術館、蓬左文庫見学 (15:00～17:00)

貸切バスを利用 (大学から30分)

見学時間は約1時間30分

見学終了後は貸切バスで大曽根駅 (JR、地下鉄) まで移動 (所要時間10分)

5. 散会 (17:00頃)

注) 上記行程を途中で抜けられる場合の対応は致しかねますのでご了承ください。

—*—*—*—*—*—*—*—*—*

館長懇談会

日時 2018年6月14日(木)18:00～ (17:00受付開始)

場所 名古屋ガーデンパレス2階 鼓の間 着席ビュッフェ形式

参加者 館長、館長 (またはセンター長) 出席が困難な場合は代理出席、但し1名のみ) も可

※館長懇談会は、2018年度西地区部会第1回役員会の意見交換会と合同開催です。

4. 2018年度西地区部会予算(案)

第2回西地区部会役員会了承

収入の部

(単位：円)

科目	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	差異 (A-B)	備考
部会交付金	3,367,000	3,354,000	13,000	@13,000×259校 (2018年度加盟予定校数で計上)
雑収入	400	400	0	預金利息
前年度繰越金	2,086,526	1,799,027	287,499	
計	5,453,926	5,153,427	300,499	

支出の部

科目	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	差異 (A-B)	備考
部会活動費	330,000	330,000	0	
総会費	400,000	400,000	0	
研究会費	300,000	300,000	0	
地区協議会交付金	400,000	400,000	0	@80,000×5地区
地区研究会交付金	1,674,500	1,669,000	5,500	注1 259校で計上
地区研究会 幹事校交付金	350,000	350,000	0	@70,000×5地区
予備費	600,000	600,000	0	注2
次年度繰越金	1,399,426	1,104,427	294,999	
計	5,453,926	5,153,427	300,499	

注1 地区研究会交付金内訳：一律各地区50,000円、1校あたり5,500円

東海地区 50,000円 + 5,500円 × 50校 = 325,000円

京都地区 50,000円 + 5,500円 × 43校 = 286,500円

阪神地区 50,000円 + 5,500円 × 72校 = 446,000円

中国・四国地区 50,000円 + 5,500円 × 41校 = 275,500円

九州地区 50,000円 + 5,500円 × 53校 = 341,500円

250,000円 + @5,500円 × 259校 = 1,674,500円

注2 予備費内訳：通常100,000円 総会・研究会等補助として@100,000円×5地区
総会・研究会等補助は、各地区総会、協議会及び各地区研究会等における特別事業
について当該年度に申請し、役員会の承認を得て執行することができる。なお、出張旅費・懇親会費・人件費に充てることはできない。

2018年度予算の暫定執行について

2018年度予算が承認されるのは、2018年6月15日(金)に南山大学で開催される、西地区部会総会においてである。したがって、2018年4月1日以降6月15日までの期間についての部会活動は、2018年度予算額の範囲内で暫定予算として執行する。

5. 2018年度西地区部会関連行事日程(予定)

開催期日	行事・会議名	開催場所
2018年4月6日(金)	第1回常任幹事会	名城大学
2018年6月14日(木)	西地区部会第1回役員会、館長懇談会	名古屋ガーデンパレス
2018年6月15日(金)	西地区部会総会	南山大学
2018年8月29日(水)	第1回東西合同役員会	龍谷大学
2018年8月30日(木) ～8月31日(金)	第79回私立大学図書館協会総会・研究大会	
2018年9月14日(金)	西地区部会研究会	レクザムホール (香川県県民ホール)
2018年12月7日(金)	第2回常任幹事会	東海大学
2019年3月1日(金)	西地区部会第2回役員会	名城大学
2019年3月1日(金)	第2回東西合同役員会	

※2019年度から西地区部会総会と研究会との合同(同日同会場)開催が開始する。

6. 2018・2019年度西地区部会 役員校

(1) 2018年度

部会長校	大阪工業大学
東海地区理事校	愛知大学
京都地区理事校	天理大学
阪神地区理事校	神戸女子大学
中国・四国地区理事校	広島修道大学
九州地区理事校	九州国際大学
監事校	福岡大学
東海地区研究会幹事校	日本福祉大学
京都地区研究会幹事校	京都女子大学
阪神地区研究会幹事校	兵庫大学
中国・四国地区研究会幹事校	高松大学
九州地区研究会幹事校	宮崎国際大学

(2) 2019年度

部会長校	佛教大学
東海地区理事校	日本福祉大学
京都地区理事校	帝塚山大学
阪神地区理事校	大阪樟蔭女子大学
中国・四国地区理事校	徳島文理大学
九州地区理事校	
監事校	名城大学

東海地区研究会幹事校	愛知工業大学
京都地区研究会幹事校	京都華頂大学
阪神地区研究会幹事校	相愛大学
中国・四国地区研究会幹事校	安田女子大学
九州地区研究会幹事校	日本文理大学

7. 2018・2019年度西地区部会 当番校

(1) 2018年度

西地区部会総会	南山大学	(東海地区)
西地区部会研究会	四国大学・高松大学	(中国・四国地区)

(2) 2019年度

西地区部会総会	大阪経済大学	(阪神地区)
西地区部会研究会	同志社大学	(京都地区)

[私立大学図書館協会関係]

1. 2017年度私立大学図書館協会 会務報告

(1) 加盟校

① 2017年度加盟校数(2017年8月31日総会承認)

東地区 267校

西地区 258校

合計 525校

② 2018年度加盟申込校

西地区 1校 ※一宮研伸大学図書館(2017年6月8日受理)

③ 2018年度脱退届出校 なし

④ 2018年度加盟校予定数(2018年8月30日総会承認予定)

東地区 267校

西地区 259校

合計 526校

⑤ 館名変更

東地区

聖路加国際大学学術情報センター図書館	→聖路加国際大学学術情報センター
東京国際大学金子泰蔵記念図書館	→東京国際大学第1キャンパス図書館
東京理科大学神楽坂図書館	→東京理科大学図書館
道都大学附属図書館情報館	→星槎道都大学附属図書館情報館
新潟薬科大学図書館	→新潟薬科大学附属図書館
八戸学院大学・八戸学院短期大学図書館	→八戸学院図書館

西地区

愛知医科大学医学情報センター(図書館)	→愛知医科大学総合学術情報センター
大阪音楽大学附属図書館	→大阪音楽大学音楽メディアセンター大阪音楽大学附属図書館
岐阜女子大学図書館	→岐阜女子大学附属図書館
同朋学園大学部附属図書館	→同朋大学・名古屋音楽大学図書館
京都嵯峨美術大学附属図書館	→嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学附属図書館
神戸芸術工科大学図書館	→神戸芸術工科大学情報図書館
安田女子大学附属図書館	→安田女子大学附属図書館

(2) 総会

日時: 2017年8月31日(木)

場所: OIT 梅田タワー

報告事項:

1. 2016年度協会会務報告
2. 2016年度委員会報告
3. 2016年度協会関連事項報告

4. 2017 年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員

協議事項

1. 2016 年度一般会計・特別会計決算報告（案）
2. 2017 年度事業計画（案）
3. 2017 年度一般会計・特別会計予算（案）
4. 2017 年度新規加盟校および脱退校（案）

承合事項 なし

記念講演

「絵画に見る淀川－若冲、応挙、米山人の愛した風景－」

摂南大学外国語学部教授 岩間 香

(3) 研究大会

日 時：2017 年 9 月 1 日（金）

場 所：OIT 梅田タワー

内 容

1. 研究助成発表

「公共図書館の先進事例を学び私立大学図書館サービス向上に寄与する」

立命館大学法学部事務室 安東 正玄

2. 2016 年度海外認定研修報告

国際基督教大学図書館 五十嵐孝子

中央大学図書館 涌井絵未奈

明治大学図書館 櫻井真理子

3. 講演①

「学術情報のオープン化政策について」

文部科学省研究振興局参事官〈情報担当〉付 学術基盤整備室長 丸山 修一

4. 講演②

「オープンアクセスと大学図書館の役割の再考」 東北学院大学文学部教授 佐藤 義則

5. 講演③

「オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）の現状と課題

－特に私立大学について－

早稲田大学図書館事務部長 荘司 雅之

6. パネルディスカッション

「学術情報のオープン化と大学図書館について」

パネリスト 東北学院大学文学部教授 佐藤 義則

早稲田大学図書館事務部長 荘司 雅之

モデレーター 中央大学文学部教授 小山 憲司

(4) 東西合同役員会

①第1回東西合同役員会

日 時：2017年8月30日(水)

場 所：OIT梅田タワー

②第2回東西合同役員会

日 時：2018年3月2日(金)

場 所：名城大学ナゴヤドーム前キャンパス

(5) 常任幹事会

① 第1回常任幹事会

日 時：2017年4月14日(金)

場 所：愛知大学 名古屋校舎

② 第2回常任幹事会

日 時：2017年12月1日(金)

場 所：東海大学校友会館

(6) その他

①未加盟校への勧誘について

②加盟校への書類等の送付について

③会報の刊行について

第148号の刊行(2017年9月8日)

第149号の刊行(2018年2月17日)

2. 委員会報告

(1) 協会賞審査委員会

①第1回委員会

日 時：2017年8月31日(木) 16:30~17:00

場 所：OIT梅田タワー 302会議室

②第2回委員会

日 時：2018年1月22日(月) 14:00~17:00

場 所：早稲田大学中央図書館 会議室

(2) 研究助成委員会

① 第1回委員会

日 時：2017年5月19日(金) 15:00~17:20

場 所：名城大学ナゴヤドーム前キャンパス 図書館グループ学習室

② 第2回委員会(メール会議)

日 時：2017年11月20日(月)~11月22日(水)

③第3回委員会

日 時：2018年1月19日（金） 14:00～16:15

場 所：國學院大學渋谷キャンパス AMC 06 会議室

(3) 国際図書館協力委員会

① 第1回委員会（メール会議）

日 時：2017年4月4日（火）～4月5日（水）

② 第2回委員会

日 時：2017年5月24日（水）

場 所：南山大学

③第3回委員会（メール会議）

日 時：2017年6月6日（火）～6月10日（土）

④第4回委員会（メール会議）

日 時：2017年6月30日（金）～7月6日（木）

⑤第5回委員会（メール会議）

日 時：2017年9月14日（木）～9月19日（火）

⑥第6回委員会

日 時：2017年11月13日（月）

場 所：早稲田大学

⑦第7回委員会（メール会議）

日 時：2017年12月1日（金）～12月5日（火）

⑧第8回委員会（メール会議）

日 時：2018年1月10日（水）～1月15日（月）

(4) 協会ホームページ委員会

① 第1回委員会（メール会議）

日 時：2017年5月24日（水）

② 第2回委員会

日 時：2017年8月2日（水）

場 所：名城大学ナゴヤドーム前キャンパス

③ 第3回委員会（メール会議）

日 時：2017年10月17日（火）～10月20日（金）

3. 2018年度事業計画

(1) 第79回(2018年度)私立大学図書館協会総会・研究大会日程

概要

1. 開催期間 2018年8月30日(木)～8月31日(金)
2. 開催会場 龍谷大学 深草学舎 ~~和顔館~~^{わげんかん} B201 教室 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67
大宮キャンパス
〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大工町125番地の1
3. メインテーマ 「図書館とデジタルアーカイブ」
4. 日程一覧

8月30日(木) 総会	8月31日(金) 研究大会
10:00 受付開始	9:00 受付開始
10:50 オリエンテーション	9:15 オリエンテーション
11:00 開会式	9:20 2017年度海外認定研修報告3名
12:00 昼食等	10:00 研究助成発表①
13:30 総会	10:30 研究助成発表②
15:00 休憩	11:00 休憩
15:30 記念講演	11:10 国際図書館協力委員会 講演
16:40 閉会	12:30 昼食・施設見学など
17:00 意見交換会 (会場:22号館地下食堂)	13:40 講演①
	14:50 休憩
	15:00 講演②
	16:10 閉会式
	16:30 閉会

(2) 東西両地区部会活動の推進

- ①東地区部会総会、研究分科会報告大会、研修会の開催
- ②西地区部会総会、研究大会の開催
- ③西地区部会、各地区協議会における総会、研究会等研修事業並びに相互協力事業の推進

(3) 協会委員会活動の推進

(4) 他機関との連携協力

(5) 会報(第150号～第151号)の刊行 担当:神戸女子大学

(6) 組織の拡大(加盟校の拡大)

4. 協会からのお知らせ(変更点)

- (1) 協会審査委員会の議事次第の協会ホームページへの掲載について
- (2) ITアドバイザー導入提案の取り下げについて
- (3) 研究助成の審査にあたっての研究助成委員会および東西合同役員会での申し合わせ事項の一部改正について
- (4) インフォメーションサービスの廃止について
- (5) 加盟図書館名簿記載事項の変更について
- (6) 「加盟校基礎データ変更届」の手続き変更について

5. 2018年度私立大学図書館協会 役員校

会長校 名城大学

東地区部会

部会長校 東海大学

理事校 成城大学 (研究部担当)

理事校 創価大学 (分科会更新)

理事校 聖心女子大学 (分科会月例担当)

理事校 郡山女子大学 (地区ブロック)

監事校 東洋大学 (前会長校)

西地区部会

部会長校 大阪工業大学 (阪神地区協議会)

理事校 愛知大学 (東海地区協議会)

理事校 天理大学 (京都地区協議会)

理事校 神戸女子大学 (阪神地区協議会・会報担当・会則第12条第2項)

理事校 広島修道大学 (中国・四国地区協議会)

理事校 九州国際大学 (九州地区協議会)

監事校 福岡大学 (前部会長校)

(2017年度第1回東西合同役員会資料)

5. 協会賞審査委員会の議事次第の協会ホームページへの掲載について

(1) 要点

2016年度第2回東西合同役員会(3月3日開催)において、懇談事項として上程された「協会賞審査委員会の議事次第の協会ホームページへの掲載について」提案するもの。

(2) 提案内容

- ① 2017年度から協会賞審査委員会の議事一覧を協会ホームページの会議資料のページに掲載する。
- ② 掲載箇所は、「東西合同役員会・常任幹事会」の次とする。
- ③ 掲載内容は研究助成委員会と同様とする。

(3) 添付資料(参考)

- ① 協会賞審査委員会の議事次第の協会ホームページへの掲載について(協議依頼)
2016年度第2回東西合同役員会懇談事項資料
- ② 協会ホームページ2016年度会議資料
- ③ 2016年度研究助成委員会(第3回)議題一覧

以上

(2017 年度第 2 回東西合同役員会資料)

1. IT アドバイザー導入提案の取り下げについて

私立大学図書館協会
ホームページ委員会

2016 年度第 2 回常任幹事会にて発議いただきました IT アドバイザー導入に係る業務委託内容の精査とともに今後の対応の検討を行いましたのでご報告致します。

1. IT アドバイザーへの委託業務内容案について

(1) メーリングリストの改善

2017 年 2 月のサーバ契約更新（新プランへの移行）に伴い改善済み。

(2) サイバー攻撃に対する長期的対応計画の策定、実施

実質的な対応がセキュリティソフトを最新の状態に保つことであり、協会ホームページに影響ある MovableType (CMS) に関する更新情報は運営委託業者（穂高産業）から提供される契約となっているため、第三者に委託する必要が無い。

(3) HP 更新計画の企画・提案

加盟校及び役員校からの要望に基づき必要な機能を実装していくべきものであり、企画・提案業務のみを行う業者と年間 100 万円超の契約を結ぶのは合理的でない。

2. 導入提案の取り下げについて

検討の結果、喫緊の必要性が認められないことから、IT アドバイザー導入の提案を取り下げる。

3. 2017 年度予算の取り扱いについて

既に予算措置されている 2017 年度協会事業費予算「IT アドバイザー費」については未執行とする。

以上

(2016 年度第 2 回東西合同役員会資料)

8. IT アドバイザーの導入に伴う業務委託予算について

私大図協 IT アドバイザーとしての委託業務の 2016 年度見積もり項目

2015.11 HP 委員会

No.	業務	詳細	備考	作業量 (見込み)
1	IT アドバイザーとしての委託業務	(IT アドバイザーとしての業務) 私大図協 HP 委員会に対して、IT アドバイスとして (企画提案と実施) (ア) メーリングリストシステムの改善 (イ) サイバー攻撃に対する長期的対応計画の策定、実施 (ウ) HP 更新計画の企画・提案・実施		年 3 件

1. IT アドバイス業務

- ・私大図協の利用しているレンタルサーバや HP 構築ツール等の情報を正確に把握する事に努めること。
- ・私大図協 HP 委員会で検討が必要な事項の内、技術的な裏づけや、最新動向及び技術的な安全性・安定性について助言・コメントを行なう業務を実施すること。
- ・やり取りは基本メールとする。
- ・必要に応じて簡単な報告書を作成し、HP 委員会へ提出すること (年 1 回程度)。

2. 具体的な課題に対する提案業務

(ア) メーリングリストの改善

現在、ファーストサーバのメーリングリストは 1 通あたりのサイズ、1 日あたりの流量が制限されており、甚だ使い勝手が悪い。これを改善するためには実質、別のサーバ業者にサービスを移行させる必要がある。(現在のファーストサーバではサービス改善の見込みは薄い。)

私大図協にとって最適なメーリングリストツールの構築費について概算を提案すること。

(イ) サイバー攻撃に対する長期的対応計画の策定、実施

現在契約しているファーストサーバ及び私大図協の HP 構築状況を調査すると共に、サーバ攻撃やセキュリティーの担保の仕方などを専門的見地から助言をおこなう。その場合、具体的な改善策と対策スケジュールを提案すること。

(ウ) HP 更新計画の企画・提案

私大図協の HP は 2012 年夏にリニューアルを実施し、2016 年度には CMS の Movable Type を version 5.14-ja から version 6 へ UP 予定であるが、今後のサービス高度化、適切なデザイン等を考慮し、私大図協 HP のリニューアルを計画的に実施できるように企画提案をおこなうこと。

※年 1 回 会議に参加し、報告(検討進捗等)をおねがいすることになります。

(2017 年度第 2 回東西合同役員会資料)

8. 研究助成の審査にあたっての研究助成委員会および東西合同役員会での申し合わせ事項の一部改正について

私立大学図書館協会
研究助成委員会

(1) 要点

2014 年に私立大学図書館協会研究助成規程の一部改正を行った際に、併せて研究助成の審査にあたっての研究助成委員会および東西合同役員会での申し合わせ事項（以下、「申し合わせ事項」という。）の一部改正も行った。

2014 年に改正が漏れていた箇所について、2019 年度【2018 年度申請】研究助成応募に間に合うように一部改正を行いたい。

(2) 改正の目的

私立大学図書館協会ホームページで公開されている応募要領、所定用紙名と申し合わせ事項に記載されている所定用紙名が異なっており、その齟齬を解消し、応募者に混乱を招かないことが目的である。

(3) 改正点

申し合わせ事項（4）の「研究計画書、資金調達計画書」の箇所を「研究助成申込書、研究計画書、研究経費申請書」とする。

以上

(添付資料)

- ・申し合わせ事項 新旧対照表
- ・申し合わせ事項（案）

研究助成の審査にあたっての研究助成委員会および東西合同役員会での
申し合わせ事項 新旧対照表

修正案	現 行
(省 略)	(省 略)
(4) 研究助成の申請にあたっては、 <u>研究助成申込書</u> 、 <u>研究計画書</u> 、 <u>研究経費申請書</u> および研究者または研究代表者の所属する図書館の館長または図書館責任者の推薦書の提出が必要である。	(4) 研究助成の申請にあたっては、研究計画書、 <u>資金調達計画書</u> および研究者または研究代表者の所属する図書館の館長または図書館責任者の推薦書の提出が必要である。
(省 略)	(省 略)

以上

研究助成の審査にあたっての研究助成委員会および東西合同役員会での申し合わせ事項（案）

2006年度第1回東西合同役員会承認
（2006年9月6日開催）

2014年度第1回東西合同役員会承認
（2014年8月27日開催）

2014年度第2回東西合同役員会承認
（2015年3月6日開催）

2017年度第2回東西合同役員会承認
（2018年3月2日開催）

- (1) この助成は協会加盟図書館および加盟図書館員の活動に何らかの形で寄与できると判断される場合に、個人、共同研究および一大学図書館または複数の図書館において行われた研究等を対象に研究助成を行う。

[規程第1条]

- (2) 大学図書館に関する先進的な事業とは、主に学習支援、学内協働、機関連携、電子書籍、講義アーカイブ・配信、人材育成に関する事業などのことをいう。

[規程第3条第2項]

- (3) 研究助成には、協会の委員または地区部会が編集し、加盟校に無償配布または頒布する出版物に対する出版補助ないし編集経費の補助を含める。

[規程第3条第3項]

- (4) 研究助成の申請にあたっては、研究助成申込書、研究計画書、研究経費申請書および研究者または研究代表者の所属する図書館の館長または図書館責任者の推薦書の提出が必要である。

[規程第5条]

- (5) 研究期間が複数年度（最長3年間）にわたる場合は、その旨を研究計画書に明示する。

[規程第5条]

(6) 同一人ないし同一グループに対する研究助成は、原則として5年以上の間隔をおいて行う。

[規程第7条]

(7) 出版補助の場合を除き、一件に対する研究助成金は、原則として当該年度の特別会計予算（原則として60万円）の範囲内とする。

研究計画が複数年度にわたる場合、その助成額は年次計画にもとづき（上限単年度60万円、合計120万円）の範囲内とする。

[規程第7条]

(8) この助成による研究成果（研究が複数年度にわたる場合は、毎年度研究の中間報告を会長校に提出し、最終年度に研究成果報告）は、出版補助の場合を除き、原則として次年度の総会・研究大会において発表することとする。

[規程第9条]

以上

(2017年度第2回東西合同役員会資料)

9. インフォメーションサービスの廃止について

私立大学図書館協会
ホームページ委員会

(1) 経緯

2010年サービス開始。当初は「協会と加盟館双方による情報受発信」を目的として設置されたが、利用状況が芳しくなく、2013年以降は主に外部団体から依頼のあったイベント等の周知に利用されるのみとなっていた。

(2) 廃止提案

2015年度ホームページ委員会から廃止案が提出された際、会長校事務局から「インフォメーションサービスの継続もしくは相当するサービス」の検討依頼があったが、実際の利用状況から鑑みるに現在運用されている「お知らせ」機能で足りるものであることから廃止としたい。

(3) 今後の運用(案)

加盟館が協会ホームページに記載を希望する事項については、これまでと同様に会長校事務局にその旨を連絡いただき、会長校事務局からホームページ委員長へ連絡、協会ホームページ「私立大学図書館協会からのお知らせ」欄に掲載する。

2017年度第2回東西合同役員会での承認後、インフォメーションサービスの機能を削除する。

以上

(2017年度第2回東西合同役員会資料)

10. 加盟図書館名簿記載事項の変更について

私立大学図書館協会
ホームページ委員会

(1) 現在の記載事項

現在、協会ホームページ上「加盟図書館名簿」ページにて次の事項を掲載している。

- ①館名
- ②住所
- ③加盟校 ID
- ④電話番号
- ⑤FAX 番号
- ⑥各図書館 HP へのリンク

(2) 記載事項変更の提案

記載事項⑥「各図書館 HP へのリンク」について、会長校では収集しておらず、変更が発生した場合は各加盟館が管理者に自己申告して修正を行っているが申告漏れによるリンク切れが散見される。また、各図書館 HP を目的とする場合、協会 HP を経由する必要がないため実用性が乏しい。リンク情報を削除して加盟館名簿の情報のみとしたい。

以上

(2017年度第2回東西合同役員会資料)

1 1. 「加盟校基礎データ変更届」の手続き変更について

(1) 要点

現在、加盟館が協会に登録している加盟館基礎データを変更する際、紙媒体で手続きを行っているが、会長校に必要な情報が届くまでに時間がかかるため、2018年度から次のように手順の変更を行いたい。

(2) 現在の加盟校基礎データ変更届の手続き

申請書式：紙媒体の書式を利用

申請方法：各地区協議会（西地区）もしくは部会長校（東地区）に郵送提出

プロセス：各地区協議会→部会長校→会長校の順でそれぞれが管理する名簿を修正後、申請用紙を郵送。

しかし、担当者の異動や連絡先メールアドレスの変更など、即時に会長校に伝達されなければ連絡の不具合が生ずる情報が含まれるため、協会メーリングリストを利用し、この手続きを電子化したい。

(3) 手続きの変更案

申請書式：紙媒体を廃止。Excel データファイルでの申請とする。

申請方法：各地区協議会理事校、東西部会長校、会長校を宛先としたメーリングリストを作成・利用する。(例：kiso_data@jaspul.org)

加盟館がこのメーリングリストに「加盟校基礎データ変更届」を添付して送信する。

(4) 期待できる効果

- ①加盟校→各地区協議会理事校→部会長校→会長校の郵送の手間と費用削減
- ②送付先間違いの解消
- ③連絡先等情報共有のタイムラグ解消
- ④名簿修正の手間の削減

(5) 加盟館への告知

協会ホームページに「加盟校基礎データ変更届」を掲載後、全加盟館にメールにて案内を送信する。

以上

Ⅱ. 協議事項

[第1号議案]

2017年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会決算報告書(案)について
(提案: 広島修道大学)

収入の部

(単位: 円)

摘 要	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
地区協議会理事校交付金	80,000	80,000	0	
地区研究会幹事校交付金	70,000	70,000	0	
地区研究会交付金	275,500	275,500	0	@5,500 円 × 41 校 + 50,000 円
雑収入(預金利息)	10	3	7	研究会会計口座分 3 円
前年度繰越金	317,256	317,256	0	研究会繰越金 236,159 円、協議会繰越金 81,097 円
合 計	742,766	742,759	7	

支出の部

(単位: 円)

摘 要	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
会議費	20,000	11,357	8,643	総会会場費 2,880 円、菓子代 4,500 円、飲料代 3,977 円
研究会費	581,659	306,983	274,676	研究会総支出 574,983 円 - 参加費等徴収額 268,000 円
消耗品費	10,000	7,333	2,667	総会ファイル
事務費	10,000	6,526	3,474	資料郵送費 3,412 円、欠席校への資料送料 2,250 円、振込手数料 864 円
次年度繰越金	121,107	410,560	△289,453	研究会繰越金 274,679 円、協議会繰越金 135,881 円
合 計	742,766	742,759	7	

[第2号議案]

2018年度(第48回)私立大学図書館協会西地区部会中国四国地区協議会研究会について
(提案：高松大学)

第48回 私立大学図書館協会西地区部会中国四国地区協議会研究会 開催(案)

1. 日程 2018年9月13日(木)
2. 会場 レクザムホール(香川県県民ホール) 〒760-0030 香川県高松市玉藻町9番10号
TEL. 087-823-3131 FAX. 087-823-3124
3. 幹事校 高松大学 <http://www.takamatsu-u.ac.jp/>
〒761-0194 香川県高松市春日町960番地 TEL. 087-841-2167(図書館直通)
FAX. 087-844-4759(図書館直通)

4. プログラム

9月13日(木)

13:10~13:30 受付開始

13:30~13:50 開会挨拶 理事校 広島修道大学
歓迎挨拶 当番校 高松大学 学長 佃 昌道

13:50~14:20 研究発表 (1)

「未定」

岡山・鳥取・四国地区 岡山商科大学

14:20~14:50 研究発表 (2)

「未定」

広島・山口地区 広島女学院大学

14:50~15:10 休憩

15:10~15:40 研究発表 (3)

「未定」

岡山・鳥取・四国地区 四国大学

15:40~16:40 研究討議 (承合事項について)

16:40~ 閉会

閉会挨拶 当番校 高松大学附属図書館長 福田 安伸
次期当番校 安田女子大学

18:00~20:00 情報交換会 高松国際ホテル(香川県高松市木太町2191-1)

5. 会費 参加費 なし
情報交換会費 6,000円 計 6,000円

6. 宿泊 高松国際ホテル 1泊朝食付 7,000円(税・サービス料込)

[第3号議案]

2018年度 私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会予算書(案)について
(提案: 広島修道大学)

収入の部

(単位:円)

摘 要	18年度予算(A)	17年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
地区協議会理事校交付金	80,000	80,000	0	
地区研究会幹事校交付金	70,000	70,000	0	
地区研究会交付金	275,500	275,500	0	@5,500円×41校+50,000円
雑収入(預金利息)	3	10	△7	2017年度決算実績による
前年度繰越金	410,560	317,256	93,304	研究会繰越金 274,679円、 協議会繰越金 135,881円
合 計	836,063	742,766	93,297	

支出の部

(単位:円)

摘 要	18年度予算(A)	17年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
会議費	20,000	20,000	0	総会会場費、茶菓代
研究会費	620,179	581,659	38,520	研究会幹事校交付金 70,000円、 地区研究会交付金 275,500円 研究会繰越金 274,679円
消耗品費	10,000	10,000	0	総会ファイル
事務費	10,000	10,000	0	欠席校へ議事録・資料送料、 振込手数料他
予備費	175,884	121,107	54,777	
合 計	836,063	742,766	93,297	

[第4号議案]

2019年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区研究会発表校について

(提案：広島修道大学)

各地区輪番表及び申し合わせに基づき中国・四国地区研究会発表校をつぎのとおり提案する。

岡山・鳥取・四国地区	くらしき作陽大学
岡山・鳥取・四国地区	聖カタリナ大学
広島・山口地区	梅光学院大学

[第5号議案]

2021・2022年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会理事校について

(提案：広島修道大学)

各地区輪番表及び申し合わせに基づき中国・四国地区協議会理事校をつぎのとおり提案する。

岡山・鳥取・四国地区	川崎医療福祉大学
------------	----------

[第6号議案]

2021・2022年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会研究会幹事校について

(提案：広島修道大学)

各地区輪番表及び申し合わせに基づき中国・四国地区研究会幹事校をつぎのとおり提案する。

岡山・鳥取・四国地区	2021年度責任幹事校（研究会開催校）	中国学園大学
広島・山口地区	2022年度責任幹事校（研究会開催校）	福山大学

Ⅲ. 確認事項

1. 私立大学図書館協会役員校・当番校（中国・四国地区関係）

2019・2020年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区理事校 徳島文理大学

2021・2022年度西地区部会長校 松山大学

2. 2019・2020年度中国・四国地区協議会研究会幹事校

広島・山口地区 2019年度責任幹事校（研究会開催校）安田女子大学

岡山・鳥取・四国地区 2020年度責任幹事校（研究会開催校）川崎医科大学

3. 2018年度（第48回）中国・四国地区研究会発表校

岡山・鳥取・四国地区	岡山商科大学
岡山・鳥取・四国地区	四国大学
広島・山口地区	広島女学院大学

IV. その他

1. 図書館活動における地域連携の方法について （提案：福山大学）

2017年度(第47回)私立大学図書館協会 西地区部会 中国・四国地区研究会 決算報告書

1. 収入金額	849,662 円
2. 支出金額	574,983 円
3. 差引残高	274,679 円

4. 内訳

(収入の部)

項 目	金 額 (円)	摘 要	
前年度繰越金	236,159		236,159
会費	268,000	参加費補助金(@1,000×46) 情報交換会(@6,000×37)	46,000 222,000
研究会交付金	345,500	研究会交付金	345,500
その他の収入	3	利息	3
合計	849,662		

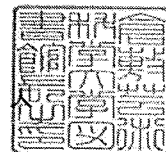
(支出の部)

項 目	金 額 (円)	摘 要	
研究会費	444,605	飲料・菓子代等	30,813
		講師旅費交通費	67,820
		講師謝礼	60,000
		情報交換会	196,000
		バス、タクシー代(送迎用)	35,372
		会場使用料(ヘルスピア倉敷)	5,400
		昼食代	49,200
事務費	130,378	印刷製本代(研究会冊子、報告書※報告書送付代含む)	124,394
		送料(講師領収書送付用、引継資料送付、監査資料送付)	4,472
		雑費(振込手数料)	1,512
小計	574,983		
次年度繰越金	274,679		
合計	849,662		

平成30年 2月 2日

責任幹事校
倉敷芸術科学大学図書館

館長 時 任 英



監査報告

帳簿証憑書類を監査の結果、上記の収支決算書は正確であることを認めます。

平成30年2月19日

私立大学図書館協会西地区部会
中国・四国地区協議会 理事校
広島修道大学

館長 坂 根 嘉 弘



私立大学図書館協会西地区部会
中国・四国地区協議会 2017 年度総会
議 事 要 録

開催日時 2017 年 4 月 21 日(金) 9:20 ～ 12:00
開催場所 松山市立子規記念博物館 1 階 視聴覚室 (愛媛県松山市道後公園 1-30)
出席者 31 大学 44 名

- ・挨拶(理事校) 広島修道大学図書館 館長 坂根 嘉弘
- ・議長選出 慣例により地区理事校の館長(広島修道大学図書館 坂根 嘉弘)が選出された。
- ・自己紹介 参加者全員の自己紹介を着席順に行った。

議 事

I. 報告事項

1. 中国・四国地区関係
 - (1) 2016 年度中国・四国地区協議会 会務報告
2. 西地区部会関係
 - (1) 2016 年度西地区部会 会務報告
 - (2) 2016 年度西地区部会 予算執行状況
 - (3) 2017 年度西地区部会総会及び研究会(案)
 - (4) 2017 年度西地区部会予算(案)
 - (5) 2017 年度西地区部会関連行事日程(予定)
 - (6) 2017 年度西地区部会 役員校
 - (7) 2017・2018 年度西地区部会 当番校
3. 私立大学図書館協会関係
 - (1) 2016 年度私立大学図書館協会 会務報告
 - (2) 委員会
 - (3) 2017 年度事業計画
 - (4) 2017 年度私立大学図書館協会 役員校

II. 協議事項

[第 1 号議案] 2016 年度 私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会決算報告書(案)について

前理事校の就実大学から総会資料 27 ページ及び 32 ページに基づき説明があり、協議の結果、原案通り承認された。

[第 2 号議案] 2017 年度(第 47 回)私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区研究会について
2017 年度研究会幹事校の倉敷芸術科学大学より総会資料 28 ページに基づき説明があり、協議の結果、原案通り承認された。

[第 3 号議案] 2017 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会予算書(案)について
理事校より総会資料 29 ページに基づき説明があり、協議の結果、原案通り承認された。

[第 4 号議案] 2018 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区研究会発表校について
理事校より総会資料 30 ページ及び 33 ページに基づき説明があり、協議の結果、原案通り承認された。

[第 5 号議案] 「2018 年度私立大学図書館協会西地区部会研究会」と「2018 年度中国四国地区協議会研究会」の同時期開催について

2018 年度西地区部会研究会当番校の四国大学及び中国・四国地区研究会幹事校の高松大学より、総会資料 30、37、38 ページに基づき説明があり、例年 1 週間空けて開催している西地区部会研究会と中国・四国地区協議会研究会について、加盟館員の参加促進と開催業務の軽減を図るため、2018 年度に限り、9 月 13 日に中国四国地区協議会研究会、9 月 14 日に西地区部会研究会を高松市内で開催することとしたい旨の提案がされた。協議の結果、原案通り承認された。

[第 6 号議案] 2021・2022 年度私立大学図書館協会西地区部会長校について

前理事校の就実大学より、総会資料 30 ページ及び 39 ページに基づき説明があり、中国・四国地区協議会 2008 年度総会議事要録には、「四国地区より松山大学が部会長校担当輪番を引き受けられた」との記載があることから、各地区輪番表及び申し合わせに基づき 2021・2022 年度私立大学図書館協会西地区部会長校を松山大学としたい旨の提案がされた。協議の結果、原案通り承認された。

[第 7 号議案] 2019・2020 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区理事校の変更について

前理事校の就実大学より、総会資料 30、33、40 ページに基づき説明があり、昨年度総会で松山大学が 2019・2020 年度の中国・四国地区理事校となることが承認されていたが、前号議案で承認された通り同大学が 2021・2022 年の西地区部会長校となると、4 年間連続の役員校となり負担が大きくなる。そのため、岡山・鳥取地区ならびに四国地区で協議したところ、徳島文理大学が 2019・2020 年度の理事校を引き受けることに同意されたので、2019・2020 年度の中国・四国地区理事校を松山大学から徳島文理大学へ変更したい旨の提案がされた。協議の結果、原案通り承認された。

[第 8 号議案] 2021 年度からの役員校及び研究会発表校について

理事校より、総会資料 31 ページ及び 41 ページに基づき説明があり、2016 年度総会において、岡山・鳥取地区と四国地区の合併が承認されたことに伴い、2021 年度からの役員校のローテーションについて次のとおりとしたい旨の提案がされた。

- ① 理事校、研究会幹事校は 2021 年度から岡山・鳥取・四国地区
→広島・山口地区の輪番とする
- ② 役員校ローテーションは申し合わせの記録に準じる
- ③ 研究会発表校は 2 地区とする

協議の結果、原案通り承認された。

III. 確認事項

理事校から総会資料 31 ページに基づき、前総会までの了承事項について説明があり、次の通り確認がされた。

1. 私立大学図書館協会役員校・当番校（中国・四国地区関係）

2017・2018 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区理事校	広島修道大学
2018 年度西地区部会研究会当番校	四国大学・高松大学

2. 2017・2018 年度中国・四国地区協議会研究会幹事校

岡山・鳥取・四国地区 2017 年度責任幹事校(研究会開催校)	倉敷芸術科学大学
岡山・鳥取・四国地区 2018 年度責任幹事校(研究会開催校)	高松大学

3. 2017 年度（第 47 回）中国・四国地区研究会発表校

岡山・鳥取・四国地区	岡山理科大学
広島・山口地区	比治山大学
岡山・鳥取・四国地区	松山東雲大学

4. 2017 年度西地区部会研究会研究発表（中国・四国地区関係）

「美作大学図書館における危機管理（仮題）」 美作大学

IV. その他

1. 西地区部会会長校担当年度の修正について

就実大学より、総会資料 42 ページ「I. 西地区部会会長校担当について」の（原案）の項について、次に西地区部会会長校を担当するのは「2031・2032 年度」ではなく、「私立大学図書館協会西地区部会役員校当番校の選出基準についての申合せ」による調整の結果「2029・2030 年度」になっているとの修正依頼があった。

2. 岡山・鳥取・四国地区新輪番表について

就実大学より、総会資料 45～47 ページに掲載の輪番表は協議途中のものが掲載されているので、修正したいとの説明があり、理事校より、次回総会で正しいものを提示するとの説明があった。

修正内容は以下の通り

- ・「輪番表 A」については、未だ検討中のため、資料から削除する。
- ・「輪番表 B」については、岡山・鳥取地区の合間に四国地区が入るようになっている。

・「輪番表C」については、以下の輪番になっている。

- ① ノートルダム清心女子大学
- ② 徳島文理大学
- ③ 川崎医療福祉大学
- ④ 松山大学
- ⑤ 岡山理科大学
- ⑥ 四国大学

閉会挨拶（理事校） 広島修道大学図書館 館長 坂根 嘉弘

私立大学図書館協会役員校等一覧

参考資料 2

年度		私立大学図書館協会				東地区 部会長校	西地区部会						中国・四国地区										
		会長校		総会・研究大会			部会長校		幹事校		総会		研究会		理事校		研究会幹事校				研究会発表校		
西暦	元号	当番	会長校名	当番	当番校名		当番	部会長校名	幹事校名	当番	当番校名	当番	当番校名	当番地区	理事校名	当番地区	幹事校名	当番地区	幹事校名	岡山鳥取地区	四国地区	広島山口地区	
1997	H9	西	京都産業大学	西	京都外国語大学	東海大学	阪神	大阪芸術大学		京都	同志社女子大学	九州	熊本学園大学	岡山鳥取	岡山理科大学	広島山口	(広島修道大学)	四国	松山大学	くらしき作陽大学	四国大学	広島工業大学	
1998	H10	西	京都産業大学	東	神奈川大学	東海大学	阪神	大阪芸術大学		東海	名古屋学院大学	中四国	広島工業大学	岡山鳥取	岡山理科大学	広島山口	広島修道大学	四国	(松山大学)	岡山商科大学	四国学院大学	徳山大学	
1999	H11	東	明治大学	西	九州産業大学	成城大学	京都	佛教大学		阪神	桃山学院大学	京都	京都精華大学	広島山口	梅光女学院大学	四国	(松山東雲女子大学)	岡山鳥取	くらしき作陽大学	川崎医療福祉	聖カトリック女子	広島修道大学	
2000	H12	東	明治大学	東	専修大学	成城大学	京都	佛教大学		九州	西南学院大学	東海	中部大学	広島山口	梅光女学院大学	四国	松山東雲女子大学	岡山鳥取	(くらしき作陽大学)	山陽学園大学	松山大学	近畿大学工学	
2001	H13	西	中京大学	東	明治大学	文教大学	中四国	岡山理科大学		中四国	四国学院大学	阪神	甲南大学	四国	松山大学	岡山鳥取	(美作女子大学)	広島山口	近畿大学工学	倉敷芸術科学	徳島文理大学	安田女子大学	
2002	H14	西	中京大学	西	愛知学院大学	文教大学	中四国	岡山理科大学		京都	同志社大学	九州	九州国際大学	四国	松山大学	岡山鳥取	美作女子大学	広島山口	(近畿大学工学)	川崎医科大学	松山東雲女子	広島文教女子大学	
2003	H15	東	早稲田大学	東	法政大学	法政大学	東海	南山大学		東海	名城大学	中四国	就実大学	岡山鳥取	岡山商科大学	広島山口	(広島工業大学)	四国	徳島文理大学	ノートルダム清心女子大学	四国大学	広島経済大学	
2004	H16	東	早稲田大学	東	青山学院大学	法政大学	東海	南山大学		阪神	大阪国際大学	京都	大谷大学	岡山鳥取	岡山商科大学	広島山口	広島工業大学	四国	(徳島文理大学)	岡山理科大学	四国学院大学	広島国際大学	
2005	H17	西	龍谷大学	西	松山大学	駒澤大学	九州	久留米大学	南山大学	九州	沖縄国際大学	東海	日本福祉大学	広島山口	広島経済大学	四国	(高松大学)	岡山鳥取	就実大学	岡山商科大学	高知工科大学	比治山大学	
2006	H18	西	龍谷大学	西	関西学院大学	駒澤大学	九州	久留米大学	南山大学	中四国	広島修道大学	阪神	近畿大学	広島山口	広島経済大学	四国	高松大学	岡山鳥取	(就実大学)	くらしき作陽大学	聖カトリック大学	広島女学院大学	
2007	H19	東	中央大学	東	立教大学	帝京大学	阪神	大阪学院大学	龍谷大学	京都	立命館大学	九州	福岡工業大学	四国	四国学院大学	岡山鳥取	(吉備国際大学)	広島山口	広島女学院大学	美作大学	松山大学	日本赤十字広島看護大学	
2008	H20	東	中央大学	東	國學院大学	帝京大学	阪神	大阪学院大学	龍谷大学	東海	愛知学院大学	中四国	広島経済大学	四国	四国学院大学	岡山鳥取	吉備国際大学	広島山口	(広島女学院大学)	就実大学	徳島文理大学	広島国際学院大学	
2009	H21	西	関西大学	西	仏教大学	青山学院大学	京都	同志社大学	大阪学院大学	阪神	武庫川女子大学	京都	京都産業大学	岡山鳥取	ノートルダム清心女子大学	広島山口	(比治山大学)	四国	聖カタリナ大学	吉備国際大学	高松大学	福山大学	
2010	H22	西	関西大学	西	西南学院大学	青山学院大学	京都	同志社大学	大阪学院大学	九州	九州共立大学	東海	金城学院大学	岡山鳥取	ノートルダム清心女子大学	広島山口	比治山大学	四国	(聖カタリナ大学)	川崎医療福祉	松山東雲女子	広島工業大学	
2011	H23	東	立教大学	東	早稲田大学	明治学院大学	中四国	広島修道大学	関西大学	中四国	倉敷芸術科学大学	阪神	甲南大学	広島山口	広島工業大学	四国	(松山東雲女子)	岡山鳥取	川崎医療福祉	山陽学園大学	四国大学	広島修道大学	
2012	H24	東	立教大学	東	慶應義塾大学	明治学院大学	中四国	広島修道大学	関西大学	京都	金沢工業大学	九州	鹿児島国際大学	広島山口	広島工業大学	四国	松山東雲女子	岡山鳥取	(川崎医療福祉)	倉敷芸術科学	四国学院大学	近畿大学工学	
2013	H25	西	立命館大学	西	中京大学	明治大学	東海	愛知学院大学	広島修道大学	東海	皇學館大学	中四国	岡山理科大学	四国	四国大学	岡山鳥取	(山陽学園大学)	広島山口	広島国際大学	川崎医科大学	聖カトリック大学	安田女子大学	
2014	H26	西	立命館大学	西	岡山理科大学	明治大学	東海	愛知学院大学	広島修道大学	阪神	神戸学院大学	京都	大谷大学	四国	四国大学	岡山鳥取	山陽学園大学	広島山口	(広島国際大学)	中国学園大学	松山大学	広島文教女子	
2015	H27	東	東洋大学	東	明治学院大学	学習院大学	九州	福岡大学	立命館大学	九州	九州産業大学	東海	椋山女学園大学	岡山鳥取	就実大学	広島山口	(広島国際学院大学)	四国	徳島文理大学	環太平洋大学	徳島文理大学	広島経済大学	
2016	H28	東	東洋大学	東	上智大学	学習院大学	九州	福岡大学	立命館大学	中四国	福山大学	阪神	大阪産業大学	岡山鳥取	就実大学	広島山口	広島国際学院大学	四国	(徳島文理大学)	ノートルダム清心女子大学	高松大学	広島国際大学	
2017	H29	西	名城大学	西	摂南大学	東海大学	阪神	大阪工業大学	福岡大学	京都	帝塚山大学	九州	西南学院大学	広島山口	広島修道大学	岡山鳥取四国	(高松大学)	岡山鳥取四国	倉敷芸術科学	岡山理科大学	松山東雲女子	比治山大学	
2018	H30	西	名城大学	西	龍谷大学	東海大学	阪神	大阪工業大学	福岡大学	東海	南山大学	中四国	四国大学高松大学	広島山口	広島修道大学	岡山鳥取四国	高松大学	岡山鳥取四国	(倉敷芸術科学)	岡山商科大学	四国大学	広島女学院大学	
2019	H31	東	國學院大學	東	帝京大学	法政大学	京都	佛教大学	名城大学	阪神	大阪経済大学	京都	同志社大学	岡山鳥取四国	徳島文理大学	岡山鳥取四国	(川崎医科大学)	広島山口	安田女子大学	くらしき作陽大学	聖カタリナ大学	梅光学院大学	
2020		東	國學院大學	東	明治大学	法政大学	京都	佛教大学	名城大学	九州	熊本学園大学	東海	名古屋外国語大学・名古屋学芸大学	岡山鳥取四国	徳島文理大学	岡山鳥取四国	川崎医科大学	広島山口	(安田女子大学)	美作大学	松山大学	徳山大学	
2021		西	(九州)	西	(東海)		中四国	松山大学	佛教大学	中四国	ノートルダム清心女子大学	阪神		岡山鳥取四国	川崎医療福祉大学	岡山鳥取四国	中国学園大学	広島山口	(福山大学)	就実大学			
2022		西	(九州)	西	(阪神)		中四国	松山大学	佛教大学	京都		九州	沖縄国際大学	岡山鳥取四国	川崎医療福祉大学	岡山鳥取四国	(中国学園大学)	広島山口	福山大学	<四国地区>			

(注) 研究会幹事校欄の太字は責任幹事校(研究会開催校)です。

年度		私立大学図書館協会				東地区 部会長校	西地区部会						中国・四国地区								
		会長校		総会・研究大会			部会長校		幹事校	総会		研究会		理事校		研究会幹事校				研究会発表校	
西暦	元号	当番	会長校名	当番	当番校名	当番	部会長校名	幹事校名	当番	当番校名	当番	当番校名	当番地区	理事校名	当番地区	幹事校名	当番地区	幹事校名	岡山鳥取地区	四国地区	広島山口地区
2023		東		東		東海	中部大学	(九州)	東海		中四国	<広島山口>	広島山口	福山大学	岡山鳥取四国	<四国地区>	広島山口	()		吉備国際大学	
2024		東		東		東海	中部大学	(九州)	阪神		京都		広島山口	福山大学	岡山鳥取四国	(四国地区)	広島山口			川崎医療福祉大学	
2025		西	(阪神)	西	(京都)	九州	西南学院大学	(東海)	九州	久留米大学	東海		岡山鳥取四国	松山大学	岡山鳥取四国	環太平洋大学	広島山口	()		<四国地区>	
2026		西	(阪神)	西	(九州)	九州	西南学院大学	(東海)	中四国	<広島山口>	阪神		岡山鳥取四国	松山大学	岡山鳥取四国	(環太平洋大学)	広島山口			山陽学園大学	
2027		東		東		阪神		(阪神)	京都		九州		広島山口		岡山鳥取四国	鳥取看護大学	広島山口	()		倉敷芸術科学大学	
2028		東		東		阪神		(阪神)	東海		中四国	川崎医科大学	広島山口		岡山鳥取四国	(鳥取看護大学)	広島山口			<四国地区>	
2029		西	(京都)	西	(東海)	中四国	<岡山鳥取四国>	(阪神)	阪神		京都		岡山鳥取四国	岡山理科大学	岡山鳥取四国	<四国地区>	広島山口	()		川崎医科大学	
2030		西	(京都)	西	(阪神)	中四国	<岡山鳥取四国>	(阪神)	九州		東海		岡山鳥取四国	岡山理科大学	岡山鳥取四国	(四国地区)	広島山口			中国学園大学	
2031		東		東		京都		(京都)	中四国	徳島文理大学	阪神		広島山口		岡山鳥取四国	ノートルダム清心女子大学	広島山口	()		<四国地区>	
2032		東		東		京都		(京都)	京都		九州		広島山口		岡山鳥取四国	(ノートルダム清心女子大学)	広島山口			環太平洋大学	
2033		西	(東海)	西	(阪神)	九州		(京都)	東海		中四国	<広島山口>	岡山鳥取四国	四国大学	岡山鳥取四国	岡山理科大学	広島山口	()		鳥取看護大学	
2034		西	(東海)	西	(中国四国)	九州		(京都)	阪神		京都		岡山鳥取四国	四国大学	岡山鳥取四国	(岡山理科大学)	広島山口			<四国地区>	
2035		東		東		東海		(東海)	九州		東海		広島山口		岡山鳥取四国	<四国地区>	広島山口	()		ノートルダム清心女子大学	
2036		東		東		東海		(東海)	中四国	<広島山口>	阪神		広島山口		岡山鳥取四国	(四国地区)	広島山口			岡山理科大学	
2037		西	(阪神)	西	(九州)	京都		(東海)	京都		九州		岡山鳥取四国	ノートルダム清心女子大学	岡山鳥取四国	岡山商科大学	広島山口	()		<四国地区>	
2038		西	(阪神)	西	(京都)	京都		(東海)	東海		中四国	就実大学	岡山鳥取四国	ノートルダム清心女子大学	岡山鳥取四国	(岡山商科大学)	広島山口			岡山商科大学	
2039		東		東		阪神		(阪神)	阪神		京都		広島山口		岡山鳥取四国	くらしき作陽大学	広島山口	()		くらしき作陽大学	
2040		東		東		阪神		(阪神)	九州		東海		広島山口		岡山鳥取四国	(くらしき作陽大学)	広島山口			<四国地区>	
2041		西	(京都)	西	(東海)	中四国	<広島山口>	(阪神)	中四国	川崎医療福祉大学	阪神		岡山鳥取四国	徳島文理大学	岡山鳥取四国	<四国地区>	広島山口	()		美作大学	
2042		西	(京都)	西	(阪神)	中四国	<広島山口>	(阪神)	京都		九州		岡山鳥取四国	徳島文理大学	岡山鳥取四国	(四国地区)	広島山口			就実大学	
2043		東		東		東海		(京都)	東海		中四国	<広島山口>	広島山口		岡山鳥取四国	美作大学	広島山口	()		<四国地区>	
2044		東		東		東海		(京都)	阪神		京都		広島山口		岡山鳥取四国	(美作大学)	広島山口			吉備国際大学	

(注)研究会幹事校欄の太字は責任幹事校(研究会開催校)です。

輪番表 B

西地区部会

- 対象となる役務(当番) ①西地区部会総会
②西地区部会研究会

役員校選定方針

《岡山・鳥取地区》
「私立大学図書館協会中国・四国地区理事校、及び西地区部会当番校・役員校等の岡山・鳥取地区における役員校選定申し合わせ2013年4月19日改正」に基づき、「専任職員4名以上で派遣等を含む常勤職員5名以上の館を代表館とし、総会当番校・研究会当番校は同枠と考え、代表館の輪番とする（以下略）」
《四国地区》
松山大学、徳島文理大学、四国大学の3大学が輪番で担当し代表館となる

合併にあたっては、岡山・鳥取地区と四国地区をほぼ2対1で交互に組み込んでいる

順番	代表館	企画・運営委員館
B①	岡山理科大学	岡山理科大学 環太平洋大学
B②	四国大学	四国地区2校
B③	ノートルダム清心女子大学	ノートルダム清心女子大学 美作大学 鳥取看護大学
B④	川崎医科大学	川崎医科大学 倉敷芸術科学大学 中国学園大学
B⑤	徳島文理大学	四国地区2校
B⑥	就実大学	就実大学 山陽学園大学 岡山商科大学
B⑦	川崎医療福祉大学	川崎医療福祉大学 くらしき作陽大学 吉備国際大学
B⑧	松山大学	四国地区2校

平成29年度より加盟

輪番表C

中国四国地区協議会

対象となる役務(当番) ①中国四国地区協議会理事校

役員校選定方針

《岡山・鳥取地区》

「私立大学図書館協会中国・四国地区理事校、及び西地区部会当番校・役員校等の岡山・鳥取地区における役員校選定申し合わせ2013年4月19日改正」に基づき、「専任職員5名の館で輪番とする（以下略）」

《四国地区》

松山大学、徳島文理大学、四国大学の3大学が輪番で担当

順番	協会加盟大学
C①	ノートルダム清心女子大学
C②	徳島文理大学
C③	川崎医療福祉大学
C④	松山大学
C⑤	岡山理科大学
C⑥	四国大学

輪番表D

中国四国地区協議会

対象となる役務(当番)

- ①中国四国地区研究発表校
- ②中国四国地区責任幹事校

役員校選定方針

岡山・鳥取地区役員校選定申し合わせ事項2013年4月19日改正の協会加盟大学一覧表に四国地区を追加している。
追加にあたっては、加盟校数の割合、岡山・鳥取(14校)四国(6校)を基に2対1で組み込んでいる。

順番	協会加盟大学	
D1	ノートルダム清心女子大学	
D2	岡山理科大学	
D3	四国地区①	※四国地区の順番は四国地区でとりまとめる
D4	岡山商科大学	
D5	くらしき作陽大学	
D6	四国地区②	
D7	美作大学	
D8	就実大学	
D9	四国地区③	
D10	吉備国際大学	
D11	川崎医療福祉大学	
D12	四国地区④	
D13	山陽学園大学	
D14	倉敷芸術科学大学	
D15	四国地区⑤	
D16	川崎医科大学	
D17	中国学園大学	
D18	四国地区⑥	
D19	環太平洋大学	
D20	鳥取看護大学	平成29年度より加盟
D21	四国地区①	

年度		私大図協会	西地区部会			中国・四国地区			
和暦	西暦	総会・研究集会	部会長校	総会当番校	研究会当番校	理事校	責任幹事校(研究会開催校)	研究発表(岡山地区)	
H12	2000							山陽学園大学	
H13	2001		岡山理科大学	(四国一四国学院大)				倉敷芸術科学大学	
H14	2002		岡山理科大学				美作大学	川崎医科大学	
H15	2003				就実大学	岡山商科大学		ノートルダム清心女子大学	
H16	2004					岡山商科大学		岡山理科大学	
H17	2005	松山大学					就実大学	岡山商科大学	
H18	2006			(広島・山口一修道大)				くらしき作陽大学	
H19	2007							美作大学	
H20	2008				(広島・山口)		吉備国際大学	就実大学	
H21	2009					ノートルダム清心女子大学		吉備国際大学	
H22	2010					ノートルダム清心女子大学		川崎医療福祉大学	
H23	2011		広島・山口地区(修道大)	倉敷芸術科学大学			川崎医療福祉大学	山陽学園大学	
H24	2012		広島・山口地区(修道大)					倉敷芸術科学大学	
H25	2013				B1 岡山理科大学			川崎医科大学	
H26	2014	岡山理科大学					山陽学園大学	中国学園大学	
H27	2015					就実大学		環太平洋大学	
H28	2016			広島・山口地区(福山)		就実大学	広島・山口地区(広大院)	ノートルダム清心女子大学	
H29	2017					広島・山口地区(修道大)	倉敷芸術科学大学	岡山理科大学	
H30	2018				B2 四国大学(高松大学)	広島・山口地区(修道大)	高松大学	岡山商科大学	
H31	2019					C2 四国地区(徳島文理)	広島・山口地区(安田女)	くらしき作陽大学	
H32	2020					四国地区(徳島文理)	D16 川崎医科大学	D7 美作大学	
H33	2021	A 総会・研究集会	A 部会長校	B 総会当番校	B 研究会当番校	C 理事校	D 責任幹事校(研究会開催校)	D 研究発表①	研究発表②
H34	2022		岡山鳥取四国地区(松山)	B3 岡山鳥取四国地区(ノ清女)		C3 岡山鳥取四国地区(川医福)	D17 岡山鳥取四国地区(中国)	D8 就実大学	広島・山口
H35	2023				広島・山口地区		広島・山口地区	D9 四国地区③	広島・山口
H36	2024						D18 岡山鳥取四国地区(四国地区)	D10 吉備国際大学	広島・山口
H37	2025						広島・山口地区	D11 川崎医療福祉大学	広島・山口
H38	2026			広島・山口地区		C4 岡山鳥取四国地区(松山大学)	D19 岡山鳥取四国地区(環太平洋)	D12 四国地区④	広島・山口
H39	2027						広島・山口地区	D13 山陽学園大学	広島・山口
H40	2028				B4 岡山鳥取四国地区(川医科)		広島・山口地区	D14 倉敷芸術科学大学	広島・山口
H41	2029		岡山鳥取四国地区				広島・山口地区	D15 四国地区⑤	広島・山口
H42	2030					C5 岡山鳥取四国地区(理大)	D21 岡山鳥取四国地区(四国地区)	D16 川崎医科大学	広島・山口
H43	2031			B5 岡山鳥取四国地区(徳島)			広島・山口地区	D17 中国学園大学	広島・山口
H44	2032						広島・山口地区	D18 四国地区⑥	広島・山口
H45	2033				広島・山口地区		広島・山口地区	D19 環太平洋大学	広島・山口
H46	2034					C6 岡山鳥取四国地区(四国大学)	D2 岡山鳥取四国地区(理大)	D20 鳥取看護大学	広島・山口
H47	2035						広島・山口地区	D21 四国地区①	広島・山口
H48	2036			広島・山口地区			D3 岡山鳥取四国地区(四国地区)	D1 ノートルダム清心女子大学	広島・山口
H49	2037						広島・山口地区	D2 岡山理科大学	広島・山口
H50	2038				B6 岡山鳥取四国地区(就実)	C1 岡山鳥取四国地区(ノ清女)	D4 岡山鳥取四国地区(岡商大)	D3 四国地区②	広島・山口
H51	2039						広島・山口地区	D4 岡山商科大学	広島・山口
H52	2040						広島・山口地区	D5 岡山鳥取四国地区(くらしき作陽)	広島・山口
H53	2041		広島・山口地区	B7 岡山鳥取四国地区(川医福)			広島・山口地区	D6 四国地区③	広島・山口
H54	2042					C2 岡山鳥取四国地区(徳島文理)	D6 岡山鳥取四国地区(四国地区)	D7 美作大学	広島・山口
H55	2043				広島・山口地区		広島・山口地区	D8 就実大学	広島・山口
H56	2044						D7 岡山鳥取四国地区(美作)	D9 四国地区④	広島・山口
							広島・山口地区	D10 吉備国際大学	広島・山口

【表の見方】

使用する輪番表の種類と順番を地区名の左横に記載しています

輪番表記号・番号・地区名(大学略称)の順
例 B3岡山鳥取四国地区(ノ清女)

役員校担当についての申し合せ 広島・山口地区

年度	地区理事校	幹事校	研究発表校
2005年度	広島経済大学		比治山大学
2006年度	広島経済大学		広島女学院大学
2007年度		広島女学院大学	日本赤十字広島看護大学
2008年度		広島女学院大学	広島国際学院大学
2009年度		比治山大学	福山大学
2010年度		比治山大学	広島工業大学
2011年度	広島工業大学		広島修道大学
2012年度	広島工業大学		近畿大学工学部
2013年度		広島国際大学	安田女子大学
2014年度		広島国際大学	広島文教女子大学
2015年度		広島国際学院大学	広島経済大学
2016年度		広島国際学院大学	広島国際大学
2017年度	広島修道大学		比治山大学
2018年度	広島修道大学		広島女学院大学
2019年度		安田女子大学	梅光学院大学
2020年度		安田女子大学	徳山大学
2021年度		福山大学	
2022年度		福山大学	
2023年度	福山大学		
2024年度	福山大学		

註:幹事校欄の太字(斜体)は責任幹事校(研究会開催校)です。

2006年4月21日、高松市で開催された私立大学図書館協会西地区部会 2006年度中国四国地区協議会総会終了後、広島・山口地区の加盟館が残り協議した。理事校の広島経済大学から提案され、了承された。

(文責:広島経済大学 西川英治)

私立大学図書館協会会則

(昭和28年11月6日改正) (昭和45年7月21日一部改正) (2014年8月28日一部改正)
(昭和32年11月7日一部改正) (昭和48年7月26日一部改正)
(昭和35年6月2日改正) (昭和57年7月22日一部改正)
(昭和37年5月19日一部改正) (平成7年8月2日改正)
(昭和38年5月23日一部改正) (2000年8月2日一部改正)
(昭和40年5月2日一部改正) (2003年8月20日一部改正)
(昭和43年9月1日一部改正) (2004年9月17日一部改正)

第1章 協 会

(組織)

第1条 私立大学図書館協会（以下「本会」という。）は、加盟する私立大学図書館で組織する。

(事務局)

第2条 本会を代表する大学図書館を会長校とし、会長校の図書館長を会長とする。また、本会の事務局は会長校の図書館におく。

(地区部会)

第3条 本会は、加盟校を次の2つの地区に分け、各地区部会を構成する。

- ① 東地区は、静岡県、長野県、新潟県およびそれら以東。
- ② 西地区は、愛知県、岐阜県、富山県およびそれら以西。

(加盟・脱退)

第4条 本会への加盟および本会からの脱退については、所属地区の地区部会長校を通じ文書をもって会長校に申込み、総会の承認を得なければならない。

(目的と事業)

第5条 本会は、私立大学図書館の改善および発展を図ることを目的とし、次の事業を行う。

- (1) 大学図書館に関する調査、研究およびその成果の公表
- (2) 研究会および講演会等の開催
- (3) 会報の発行
- (4) 対外関係活動
- (5) その他本会の目的達成に必要な事業

(機関)

第6条 本会に次の機関をおく。

- (1) 総会
- (2) 役員会
- (3) 常任幹事会
- (4) 委員会

(総会)

第7条 総会は、加盟校の代表者1名で構成し、議決権は各加盟校1票とする。ただし、代表者以外の者の出席を妨げるものではない。

- 2 総会は、会長校がこれを招集し、毎年度1回開催する。
- 3 総会開催校は、役員会の決める計画に基づいて会場を提供し、開催の準備、実施および司会を行う。
- 4 総会を開催するために、協会のもとに「総会・研究大会特別会計」を設ける。
- 5 総会は、加盟校の過半数の出席をもって成立し、議決には、出席校の3分の2以上の賛成を要するものとする。

(総会事項)

第8条 総会は、次の事項を審議し議決する。

- (1) 事業計画に関する事項
- (2) 予算および決算に関する事項
- (3) 会則の制定または改廃に関する事項
- (4) 役員校の選任に関する事項
- (5) 役員校の会務処理報告に関する事項
- (6) その他本会の事業および運営に関する事項

(総会議案)

第9条 前条に係る事項の提案は、役員会の審議を経て、会長校がこれを行う。

(役員会)

第10条 役員会は、会長校、地区部会長校、監事校およびその他の理事校で構成し、毎年度2回以上、会長校が招集して会務について審議する。

- 2 役員会は、全ての役員会構成校の出席を要し、議決は、出席校の3分の2以上の賛成を要するものとする。
- 3 会長校は役員会の議事に応じ、委員会委員長および関係する加盟校の出席を要請することができる。

(会長校)

第11条 会長校は、理事校の推薦により役員会において選出し、総会の承認を得なければならない。

- 2 会長校は役員会を主宰する。

(理事校)

第12条 会長校のほか、東西各地区部会から選出される6校を理事校とする。理事校のうち、東西各地区部会の1校をそれぞれ監事校とする。選出された理事校は総会の承認を得なければならない。

- 2 前項の規定にかかわらず、東西各地区部会が必要と認めた場合には、会長校と協議の上、各地区部会に理事校1校を加えることができる。ただし、本項により選出された理事校は、役員

会における議決権を有しない。

3 地区部会長校は任期中に、次期役員校を選出し、会長校に通知しなければならない。

(監事校)

第 13 条 監事校は、本会および所属地区部会の会計を監査し、その結果をそれぞれ当該総会に報告しなければならない。

2 監事校は、本会の他の役員校を兼ねることができない。

(役員校の任期)

第 14 条 役員校の任期は 2 年とする。ただし、再任を妨げない。

(常任幹事会)

第 15 条 常任幹事会は、会長校、地区部会長校および監事校で構成する。

2 常任幹事会は、会長校が招集しこれを主宰する。

3 常任幹事会は、全ての常任幹事会構成校の出席を要する。

(常任幹事会事項)

第 16 条 常任幹事会は、次の事項について審議する。

- (1) 諸規程の制定および改廃
- (2) 各種委員会の設置および廃止
- (3) 予算編成方針の重要な変更
- (4) その他本会の運営にとって重要な事項

(委員会)

第 17 条 委員会は、これを次の 2 種に区分する。

- (1) 別に定める規程に基づき設置される常設の「協会賞審査委員会」および「研究助成委員会」
 - (2) 役員会の議決に基づき設置される本会活動に必要な委員会
- 2 前項の委員会は、会長校の管轄に属し、その活動結果を役員会および総会に報告しなければならない。

(会務処理)

第 18 条 本会の会務は、会長校がこれを処理し、役員会の承認を得て総会に報告しなければならない。

2 会務のうち重要事項は、常任幹事会および役員会の事前審議を要する。

(会務委任)

第 19 条 会長校は、役員会の承認を得て、会務の一部を他の理事校に委任することができる。

2 前項の理事校はその委任を受けた会務を処理して、これを会長校に報告しなければならない。

(会長校事務局)

第 20 条 会長校に事務局長 1 名をおく。

2 会長校は、必要に応じて事務局員をおくことができる。

(業務処理)

第 21 条 本会事業の業務は、総会の議決に基づいて設けられた機関がこれを処理する。ただし、特に業務担当の機関がおかれない事業の業務は、会長校がこれを処理する。

2 前項の機関は、会長校の管轄に属し、その結果を総会に報告しなければならない。

(研究大会)

第 22 条 研究大会は毎年度総会とともに開催する。研究大会では、加盟校の図書館員の専門的な調査および研究の成果の発表ないし講演等を行う。

(会議の記録・公表)

第 23 条 本会各機関の会議の議事は、これを記録し、会長校に報告しなければならない。会長校は、これをホームページおよび会報等で公表する。

(会計)

第 24 条 本会の経費は、会費、事業分担金およびその他の収入をもってこれに充てる。

2 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(会費)

第 25 条 本会加盟校は、会費を毎年度、本会事務局に納入しなければならない。

2 会費の額は、別表1に定める基礎会費に、別表2に定める在学者数に応じ算出した賛助会費を合算したものとする。

3 会費および事業分担金は、総会においてこれを定める。

第2章 地区部会

(地区部会組織)

第 26 条 地区部会は、第3条に定める東地区部会または西地区部会に属する加盟校で構成する。

2 地区部会ごとに理事校から地区部会長校1校を選出し、事務局を地区部会長校の図書館におく。

(地区部会の活動)

第 27 条 地区部会は、この会則および総会の議決の範囲を越えない限りにおいて、別に細則を定め独自の活動を営むことができる。ただし第5条第4号に定める対外関係活動を行うことはこの限りではない。

2 前項の細則は地区部会総会の承認を要し、地区部会活動は、地区部会長校がこれを会長校に報告しなければならない。

(地区部会の機関)

第 28 条 地区部会に次の機関をおく。

- (1) 地区部会総会（以下「部会総会」という。）
 - (2) 地区部会役員会（以下「部会役員会」という。）
 - (3) 地区部会研究会（以下「部会研究会」という。）
- 2 地区部会に地区協議会をおくことができる。

（部会総会）

第 29 条 部会総会は、加盟校の代表者 1 名で構成し、議決権は各加盟校 1 票とする。ただし、代表者以外の者の出席を妨げるものではない。

- 2 部会総会は、地区部会長校がこれを招集し、毎年度 1 回開催する。
- 3 部会総会開催校は、部会役員会の決める計画に基づいて会場を提供し、開催の準備、実施および司会を行う。
- 4 部会総会は、加盟校の過半数の出席をもって成立し、議決には、出席校の 3 分の 2 以上の賛成を要するものとする。

（部会総会議案）

第 30 条 前条に係る事項の提案は、部会役員会の審議を経て、地区部会長校がこれを行う。

- 2 前項の提案について所属加盟校および部会研究会は、地区部会長校を通じてこれを部会総会に提案することができる。

（部会役員会）

第 31 条 部会役員会は、地区部会所属の役員校で構成し、地区部会長校が招集して、地区部会の会務について審議する。

- 2 部会役員会は、全ての部会役員会構成校の出席を要し、議決は、出席校の 3 分の 2 以上の賛成を要する。

（地区部会長校）

第 32 条 地区部会長校は、地区部会所属の理事校の推薦により選出し、その結果を部会総会および会長校に報告しなければならない。

（部会研究会）

第 33 条 部会研究会は、地区部会所属加盟校の図書館員の専門的な調査および研究の成果の発表ないし講演等を行う。

- 2 部会研究会は地区部会長校の管轄に属し、運営は地区部会が別に定める細則に基づいて行う。

（地区部会の会務処理）

第 34 条 地区部会の会務は、地区部会長校がこれを処理し、部会役員会の承認を経て部会総会および会長校に報告しなければならない。

（地区部会の業務処理）

第 35 条 地区部会の業務は、部会総会の議決に基づいて設けられた機関がこれを処理する。ただし、特に業務担当の機関がおかれない事業の業務は、地区部会長校がこれを処理する。

(地区部会の会計)

第 36 条 地区部会の経費は、地区部会交付金およびその他の収入をこれに充て、独立会計とする。

2 地区部会が別に地区部会費を徴収しようとするときは、部会総会の承認を得なければならない。ただし、臨時的費用に充てるための分担金等はこの限りではない。

(改廃)

第 37 条 この会則の改廃は、役員会の議を経て総会において行う。

別表 1 基礎会費 (円)

加盟校 1 校毎	22,000
----------	--------

別表 2 賛助会費 (円)

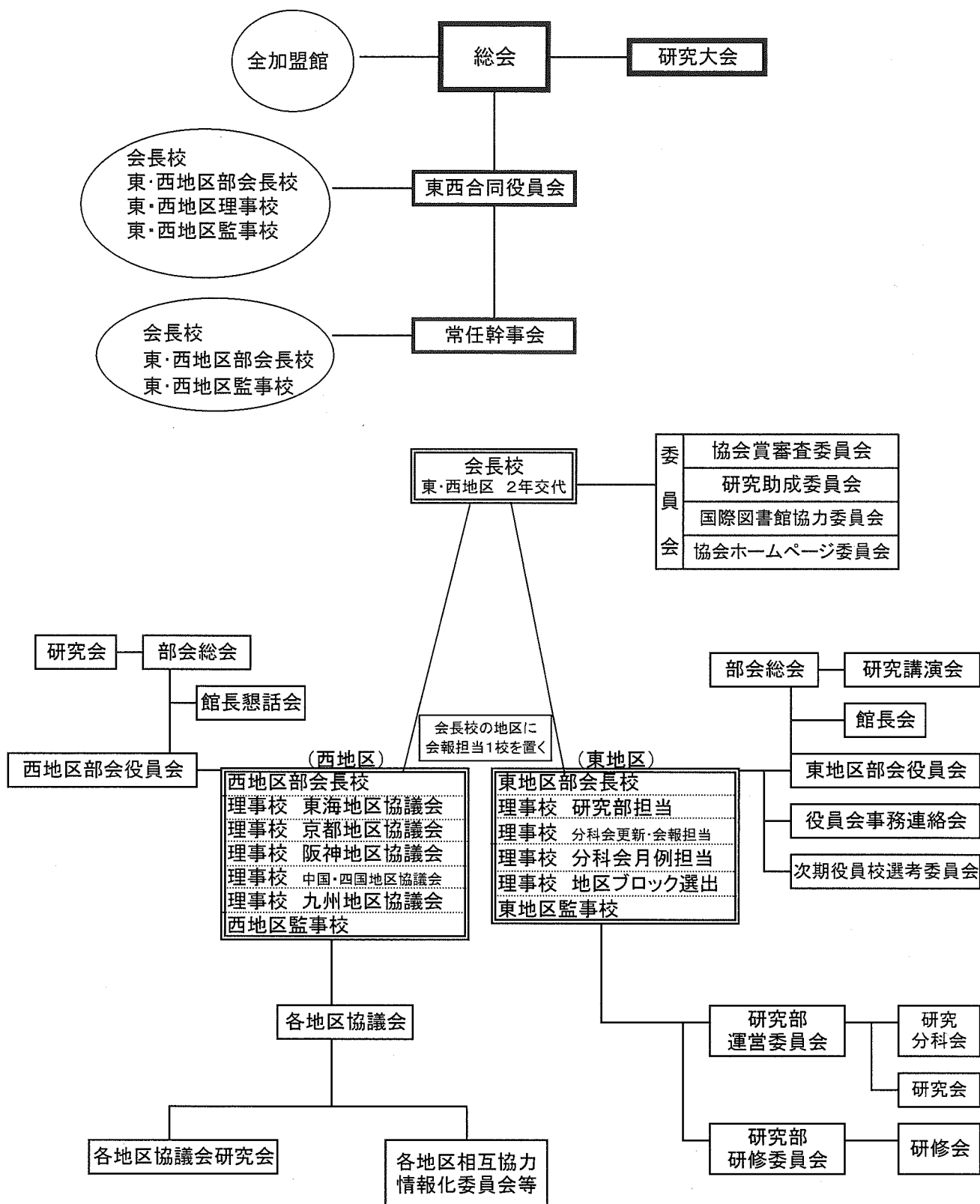
在学者数	賛助会費
500 人以下	0
501 人～1,500 人	5,000
1,501 人～3,000 人	10,000
3,001 人～8,000 人	15,000
8,001 人以上	20,000

付：別表 2 の在学者数は、加盟校が当該年度に文部科学省へ報告する 4 年制課程以上の学部 に在籍する学生数とする。

附 則

- 1 この会則は平成 8 年 4 月 1 日よりこれを施行する。
- 2 私立大学図書館協会部会細則はこの会則施行の日にこれを廃止する。
- 3 旧会則に基づいて制定した部会研究会細則は引き続き効力を有するものとする。
- 4 私立大学図書館協会幹事会設置要項（平成 6 年 3 月 11 日役員会承認）はこの会則施行の日にこれを廃止する。
- 5 この改正会則は 2004 年 9 月 17 日より施行する。
- 6 この改正会則は 2015 年 4 月 1 日より施行する。
- 7 この会則改正により、「会費細則」は廃止する。

私立大学図書館協会組織図



西地区部会役員校選出に関する部会細則

- 第1条 協会会則第12条により西地区部会から選出する役員校は、原則として役員校就任前年度の春季部会において、この細則に定めるところに従い、これを選出する。
- 第2条 前条に定める役員校は、理事校及び監事校とする。
2 理事校は、西地区部会各地区協議会細則第2条第1項に定める地区ごとに選出された大学とする。
3 監事校は、前年度役員校より互選された大学1校とする。
- 第3条 協会会則第12条第2項の定めるところに従い、理事校1校を加える場合には、部会長校の所属する地区協議会から選出する。
- 第4条 部会長校は、協会会則第32条の定めるところに従い、理事校の互選により選出する。
- 第5条 第2条により選出された役員校は、西地区部会において承認するものとする。
- 第6条 この細則の改廃は、部会役員会の承認を経て、協会会則第27条第2項の定めるところに従い、地区部会総会の承認を受けるものとする。

附 則

- この細則は、昭和46年4月1日より施行する。
この細則は、昭和49年5月24日改訂し、同日施行する。
この細則は、平成3年7月31日改訂し、同日施行する。
この細則は、平成8年4月1日に改訂し、同日施行する。
この細則は、2000年8月2日に改訂し、同日施行する。
この細則は、2014年8月28日に改訂し、同日施行する。

西地区部会各地区協議会細則

- 第1条 協会会則第28条第2項により、西地区部会（以下部会という）に、西地区部会各地区協議会（以下本会という）をおく。本会は、部会長校の管轄に属し、本細則に基づいて運営する。
- 第2条 本会は、部会加盟の大学図書館で構成し、次の各地区協議会に分けて運営する。
東海地区協議会
京都地区協議会
阪神地区協議会
中国・四国地区協議会
九州地区協議会
- 2 各地区協議会はこの細則に定める範囲を越えない限りにおいて、各独自の活動を営むことができる。
- 第3条 本会は、部会に加盟する大学図書館相互の発展を図ることを目的とし、その目的を達するため、次のことを行う。
1. 部会の協議事項の審議に関すること。
 2. 各地区協議事項の審議議決に関すること。
 3. 理事校候補選出に関すること。
 4. 各地区研究会幹事校選出に関すること。
 5. 各地区研究会提案の協議事項について審議する。
 6. その他、本会の目的達成のため必要なこと。
- 第4条 本会は、各地区ごとに年1回以上、当該理事校が招集し、第3条の事項を審議または議決する。
- 2 前項の議決権は、各館1票とする。
- 第5条 前条で審議または議決した事項は、部会役員会の議を経て部会に提案することができる。
- 2 各地区研究会は、第3条の事項について、当該理事校を経て、協議会に提案することができる。
- 第6条 本会の会務並びに業務は、当該理事校がこれを処理し、部会長校に報告する。
- 第7条 本会の経費は、部会交付金その他の収入をもってこれにあてる。

附 則

この細則は、昭和49年5月24日より施行する。
この細則は、平成8年6月14日に改訂し、同日施行する。
この細則は、2014年8月28日に改訂し、同日施行する。

私立大学図書館協会西地区部会研究会細則

- 第1条 この細則は、私立大学図書館協会会則第28条第1項第3号に定める地区部会研究会（以下「部会研究会」という）の運用に関する事項を同会則第33条第2項に基づいて定め、もって部会研究会の円滑な運営を図ることを目的とする。
- 第2条 部会研究会は、同会則第33条第1項に定める目的を達成するため次の事業を行う。
- (1) 研究会の開催
 - (2) 機関誌の発行（ただし、機関誌は各事業の状況および研究成果を発表するものであるが、当分の間『協会会報』をこれにあてる）
 - (3) その他部会研究会の目的達成に必要な事項
- 第3条 前条の事業を円滑に行うため、部会研究会に「西地区部会研究会運営委員会」（以下「運営委員会」という）を置くことができる。
- 2 運営委員会については、別に定める。（私立大学図書館協会西地区部会研究会運営委員会内規）
- 第4条 部会研究会の経費は、部会交付金その他の収入をもってこれにあてる。
- 第5条 その細則の改廃については、西地区部会総会の承認を得るものとする。

附 則

この細則は、平成8年6月14日から施行する。

この細則は、2014年8月28日に改訂し、同日施行する。

私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会幹事校の申し合せ

第1条 この申し合わせは、私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会に幹事校を置くことを定める。

第2条 幹事校は、本会の活動の主旨にそって理事校を補佐し、以下のことについて、所轄地区のとりまとめを行い、その結果を理事校に報告する。

- 1) 中国・四国地区研究会の発表校の選出
- 2) 中国・四国地区研究会幹事校の選出
- 3) その他理事校から要望のあったこと

第3条 幹事校は私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会研究会会則第5条の2校が当たるものとする。

第4条 この申し合せの改廃は、私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会総会の承認を要する。

附 則

- 1 この申し合せは、平成10年4月24日より施行する。

私立大学図書館協会 西地区部会中国・四国地区研究会会則

(昭和 46 年 4 月 1 日 制 定)

(平成 8 年 4 月 1 日 一部改正)

第 1 条 本会は、私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区研究会と称し、事務所を責任幹事校の図書館におく。

第 2 条 本会は、中国・四国地区にある本協会加盟校の図書館員で構成する。

第 3 条 本会は、大学図書館に関する調査・研究を行い、その改善・向上をはかることを目的とする。

第 4 条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

1. 研究会の開催
2. 研究資料の収集・保管
3. 他の地区の研究会との連絡および情報交換
4. その他本会の目的達成に必要な事項

第 5 条 本会に幹事校 2 校をおく。

- 2 幹事校は、加盟校の互選により定める。その任期は 2 年とする。ただし、1 年交替で責任幹事校となる。

第 6 条 幹事校は、本会の会務を処理し、その結果を西地区部会長校および中国・四国地区選出理事校に報告し、中国・四国地区加盟校に連絡する。

第 7 条 本会の会費は、西地区部会の交付金その他をもってこれにあてる。ただし、必要に応じて実費を徴収することができる。

附 則

1. この会則は、昭和 46 年 4 月 1 日よりこれを施行する。
2. 会の運営に必要な事項は別に申し合せ事項として決める。

私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会 加盟図書館の利用に関する取り決め

(目的)

第一条 この取り決めは私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会（以下協議会という。）に加盟する大学の教職員・学生が、協議会に加盟する図書館を簡便に利用する上で必要な事項を定め、もってその運用が円滑に行われることを目的とする。

(利用の範囲)

第二条 この取り決めで定める利用とは、以下の通りである。その利用は受け入れ館の許可された範囲に従う。

- 1) 図書館所蔵の資料の閲覧
- 2) 図書館所蔵資料の複写
- 3) 図書館施設の利用

(利用の手続き)

第三条 この取り決めを批准した図書館間では、利用に関して紹介状は必要ないものとする。ただし、身分証明書（学生にあつては学生証、教職員にあつては身分を証明できるもの）の提示がない場合、この取り決めによる利用者として扱わないものとする。

(その他の手続き)

第四条 利用の手続きに関して、身分証明書の掲示以外にノートへの記帳など受け入れ館で定めている手続きは、その館の規則に従うものとする。

(利用の停止)

第五条 この取り決めに基づいて来館した者が、受け入れ館の運用の障害になる行為を行った場合、その者の利用を停止することができる。また、該当利用者の所属する大学図書館に、その旨通知する。

(批准)

第六条 協議会に加盟している大学図書館は、原則的にこの取り決めを批准するものとするが、不可能な場合は、取り決めが成立してから三ヶ月以内に私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区担当理事校（以下理事校という。）に連絡する。理事校は協議会加盟の各図書館にその旨連絡する。なお、批准していた図書館が批准をとりやめる場合、批准していない図書館が批准する時も、同じ方法で周知する。

(協議)

第七条 この取り決めの運用について問題が生じた場合は、原則的に協議会総会で協議するが、必要に応じて協議会研究会で協議するものとする。

(改廃)

第八条 この取り決めの改廃については、協議会総会で行う。

付 則

1. この取り決めは平成 11 年 4 月 28 日から発効する。

私立大学図書館協会西地区部会
中国・四国地区協議会メーリングリスト運用に係る申し合せ

1. 趣 旨

この申し合わせは、私立大学図書館協会西地区部会中国四国地区協議会（以下「協議会」という。）の活動に関わる加盟館への連絡・調整を漏れなく迅速にすることを目的としてメーリングリスト（以下「ML」とする）を設ける。

2. 利用の制限

ML の利用において協議会の趣旨に反する利用があった場合は、その ML の使用を停止する場合がある。

3. ML は、私立大学図書館協会（以下「協会」という。）の「構成員用メーリングリストサービス」を利用して設ける。

- 1) アドレス libchushidai-ml@jaspul.org
- 2) メンバー 協議会加盟館

4. ML で使用できるメールのサイズは 1 通あたり 50KB 以下に制限されているため、これ以上のサイズのメールを送付しないよう留意する。

5. ML の登録内容に変更が生じた場合は、速やかに協議会理事校に連絡するものとする。

- 1) 協議会理事校は、変更内容を承認次第、協議会選出の協会ホームページ委員またはホームページ更新担当者に登録内容の更新を依頼する。

この申し合せは、2005 年 4 月 22 日より実施する。

**私立大学図書館協会西地区部会
中国・四国地区協議会ホームページ運用に係る申し合せ**

1. この申し合せは、私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会（以下「協議会」という。）の活動に関わる情報をホームページにより迅速に伝達させることを目的として定める。
2. 協議会のホームページ（以下「協議会 HP」という。）に関する全責任は、協議会理事校（以下「理事校」という。）が負う。
 - 1) 理事校は、協議会 HP において、その正常かつ健全な運用に著しく支障を来たすものと認められる情報が発信された場合は、当該ページの掲載停止又は削除、当該ページに係るリンクの解除等必要な措置を講ずることができる。
3. 協議会 HP の運用・管理等については次のとおりとする。
 - 1) 協議会選出の協会ホームページ委員（以下「HP 委員」という）またはホームページ更新担当者が行う。
 - 2) 私立大学図書館協会（以下「協会」という。）の契約するレンタルサーバー会社のサーバー上に置く。
 - 3) 協会西地区部会のホームページの下に置く。
 - 4) トップページ URL は、次のものとする。
<http://www.jaspul.org/w-kyogikai/chushikoku/>
4. 協議会 HP に提供する情報及び提供元は次のとおりとする。
 - 1) 総会、その他協議会活動全般に関わる情報は、理事校が提供する。
 - 2) 研究会活動に関わる情報は、研究会幹事校が提供する。
 - 3) 協議会加盟館からの情報は、協議会加盟館が提供する。
 - 4) その他理事校が必要と認める情報は、理事校が提供する。
5. 協議会 HP に掲載する原稿の提出要領は、次のとおりとする。
 - 1) 提出原稿のファイル形式は、原則として html 文書形式、text 形式、MSWord 文書形式、Excel 文書形式、PDF 形式のいずれかとする。
 - 2) 画像情報は圧縮方式（JPEG 形式、GIF 形式）とし、大きな容量を必要とする画像は受け付けない。
 - 3) 送付先は、HP 委員宛とし、メールアドレス、住所は別に知らせる。
 - 4) サーバーへのアップロードは HP 委員が行う。その際、構造、デザイン、データ容量の都合上、内容を大きく変えない範囲で掲載情報を変更することがある。

この申し合せは、2005年4月22日より実施する。

私立大学図書館協会 中国・四国地区加盟館一覧

[加盟館41館](地区別五十音順)

(2018年4月1日現在)

地区	No.	図書館名	〒	住所	TEL
岡山・鳥取・四国	1	岡山商科大学附属図書館	700-8601	岡山市北区津島京町2-10-1	086-256-6657
	2	岡山理科大学図書館	700-0005	岡山市北区理大町1-1	086-256-8482
	3	川崎医科大学附属図書館	701-0192	倉敷市松島577	086-464-1158
	4	川崎医療福祉大学附属図書館	701-0193	倉敷市松島288	086-464-1028
	5	環太平洋大学附属図書館	709-0863	岡山市東区瀬戸町観音寺721	086-201-5012
	6	吉備国際大学附属図書館	716-8508	高梁市伊賀町8	0866-22-7871
	7	倉敷芸術科学大学図書館	712-8505	倉敷市連島町西之浦2640	086-440-1181
	8	くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学附属図書館	710-0292	倉敷市玉島長尾3515	086-523-0826
	9	山陽学園大学図書館	703-8501	岡山市中区平井1-14-1	086-901-0637
	10	四国大学附属図書館	771-1192	徳島市応神町古川字戎子野123-1	088-665-9917
	11	就実大学・就実短期大学図書館	703-8258	岡山市中区西川原1-5-22	086-271-8134
	12	聖カクレ大学附属図書館	799-2496	松山市北条660	089-993-0751
	13	高松大学附属図書館	761-0194	高松市春日町960	087-841-2167
	14	中国学園図書館	701-0197	岡山市北区庭瀬83	086-293-2874
	15	徳島文理大学図書館	770-8514	徳島市山城町西浜傍示180	088-602-8741
	16	鳥取看護大学・鳥取短期大学附属図書館	682-8555	鳥取県倉吉市福庭854	0858-27-2809
	17	ノートルダム清心女子大学附属図書館	700-8516	岡山市北区伊福町2-16-9	086-252-5261
	18	松山東雲女子大学・松山東雲短期大学図書館	790-8531	松山市桑原3-2-1	089-931-6211
	19	松山大学図書館	790-8578	松山市文京町4-2	089-925-7111
	20	美作大学図書館	708-8511	津山市北園町50	0868-25-0677
広島・山口	1	宇部フロンティア大学附属図書館	755-0805	山口県宇部市文京台2-1-1	0836-38-0524
	2	エリザベト音楽大学附属図書館	730-0016	広島市中区幟町4-15	082-221-0918
	3	近畿大学工学部図書館	739-2116	東広島市高屋うめの辺1	082-426-3460
	4	至誠館大学附属図書館	758-8585	萩市椿東浦田5000	0838-24-4081
	5	東亜大学附属図書館	751-8503	下関市一の宮学園町2-1	083-257-5111
	6	徳山大学図書館	745-8566	山口県周南市学園台843-4-2	0834-28-5394
	7	日本赤十字広島看護大学図書館	738-0052	廿日市市阿品台東1-2	0829-20-2880
	8	梅光学院大学図書館	750-8511	下関市向洋町1-1-1	083-227-1040
	9	比治山大学図書館	732-8509	広島市東区牛田新町4-1-1	082-229-8838
	10	広島経済大学図書館	731-0192	広島市安佐南区祇園5-37-1	082-871-1662
	11	広島工業大学附属図書館	731-5193	広島市佐伯区三宅2-1-1	082-921-4189
	12	広島国際学院大学図書館	739-0321	広島市安芸区中野6-20-1	082-820-2536
	13	広島国際大学図書館	739-2695	東広島市黒瀬学園台555-36	0823-70-4504
	14	広島修道大学図書館	731-3195	広島市安佐南区大塚東1-1-1	082-830-1112
	15	広島女学院大学図書館	732-0063	広島市東区牛田東4-13-1	082-228-0392
	16	広島都市学園大学附属図書館	734-0014	広島市南区宇品西5-13-18	082-250-1133
	17	広島文化学園図書館	737-0182	広島県呉市郷原学びの丘1-1-1	0823-70-3300
	18	広島文教女子大学附属図書館	731-0295	広島市安佐北区可部東1-2-1	082-814-9624
	19	福山大学附属図書館	729-0292	福山市東村町字三蔵985	084-936-2111
	20	福山平成大学附属図書館	720-0001	福山市御幸町上岩成正戸117-1	084-972-5001
	21	安田女子大学附属図書館	731-0153	広島市安佐南区安東6-13-1	082-878-8578